

令和7年度

河川維持修繕事業

有永排水路河川修繕工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市福富町久芳

位置図



詳細図



特 記 仕 様 書

有永排水路河川修繕工事

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等 週休2日
11. 建設副産物の取り扱いについて
12. 猛暑時間の施工回避
13. 猛暑日等を考慮した工期延長について
14. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 工事材料

1. 溶融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土（工事内流用）
 - (2) 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
 - (2) コンクリート殻（有筋）（搬出）
 - (3) コンクリート殻（無筋）（搬出）

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県）」」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。

3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

(5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

(6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

(1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

(2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

(3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。

ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

(4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

(5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

(6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

(7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正值を算出し現場管理費率に加算する。

なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正值を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正值（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正值の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

(8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

(9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - (1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - (2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
 - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

12. 猛暑時間の施工回避

- 1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。
- 2 実施方法は次のとおりとする。
 - (1) 内容
 - ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。
 - イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。
 - ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。
 - エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。
 - (2) 工期延長日数の算出方法
$$\text{工期の延長日数}^{\ast 1}(\text{日}) = \text{短縮時間}(\text{時間}) \times \text{対象期間}^{\ast 2}(\text{日}) \div 8(\text{時間})$$
なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。
 - ※1 小数第1位を切り上げるものとする。
 - ※2 現場閉所日を含む。
- 3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

13. 猛暑日等を考慮した工期延長について

- 1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を46日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率
雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)： 0.78
雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

 - (1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年
 - (2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年
- 2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。
 - ・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。
 - ・なお、提出する必要がある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP>公共工事等の情報_様式集>建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。
 - ・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅰ編総則 第9章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

14. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

- 1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業
- 2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 工事材料

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から10日間（1人／日）を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

2. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 280m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、 210m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

（名称）	大地リサイクルセンター
（所在地）	東広島市福富町上戸野1701
（運搬距離）	4.0 km

(2) コンクリート殻（有筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（有筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用（単価）は変更しない。

また、運搬距離は 8.6 km を見込んでいる。

(3) コンクリート殻（無筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用（単価）は変更しない。

また、運搬距離は 8.6 km を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。

なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
河川修繕		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	土砂	m3		30	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3		60	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)		m2		150	レベル4
法面保護工		式		1	レベル3
張芝工		m2		150	レベル4
排水工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床堀	土砂	式		1	レベル4
床堀	中硬岩	式		1	レベル4
埋戻	区分C	式		1	レベル4
埋戻	区分D	式		1	レベル4
基面整正		m2		20	レベル4
現場打水路工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
1号水路	B500-H700	m		0.5	レベル4
3号水路	B700-H700	m		0.7	レベル4
5号水路(A)	B700-H1177	m		1	レベル4
5号水路(B)	B700-H1153	m		0.8	レベル4
5号水路(C)	B700-H1100	m		1	レベル4
5号水路(D)	B700-H1052	m		1	レベル4
大型水路工		式		1	レベル3
2号水路	B700×H700×L2000	m		2	レベル4
4号水路(A)	B700×H1000 底抜きタイ°	m		5	レベル4
4号水路(C)	B700×H1000 底抜きタイ°	m		5	レベル4
4号水路(B)	B700×H1000 底抜きタイ°	m		7	レベル4
4号水路(D)	B700×H1000 底抜きタイ°	m		9	レベル4
6号水路	自由勾配側溝（暗渠型）	m		2	レベル4
落差工	B700×H700×L1500 落差400	個		2	レベル4
階段河床工(A)	落差250 L409	m		6	レベル4
階段河床工(B)	落差250 L443	m		7	レベル4
階段河床工(C)	落差250 L558	m		6	レベル4
階段河床工(D)	落差250 L791	m		10	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
集水桝工		式		1	レベル3
1号集水桝	桝蓋（現場発生品）	箇所		1	レベル4
2号集水桝	桝蓋（現場発生品）	箇所		1	レベル4
3号集水桝	桝蓋（現場発生品）	箇所		1	レベル4
4号集水桝	桝蓋（現場発生品）	箇所		1	レベル4
1号巻立コンクリート		箇所		1	レベル4
2号巻立コンクリート		箇所		1	レベル4
止水コンクリート		箇所		1	レベル4
取付工		式		1	レベル3
練石積工	勾配1:0.5	m2		11	レベル4
埋戻コンクリート		式		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		10	レベル4
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		3	レベル4
蓋撤去(縞鋼板)	900×900用桝蓋	枚		12	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	Co(鉄筋)	m3		10	レベル4

工事数量総括表

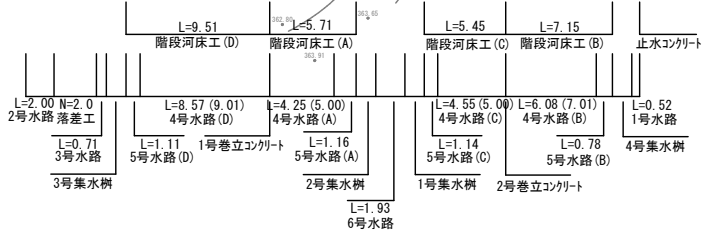
頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬	Co(無筋)	m3		3	レベル4
殻処分	コン殻(鉄筋)	t		25	レベル4
殻処分	コン殻(無筋)	t		7	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土	土砂	式		1	レベル4
土砂等運搬	土砂	式		1	レベル4
敷鉄板		式		1	レベル4
土のう		式		1	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
積込		式		1	レベル4
土砂等運搬	土砂	式		1	レベル4
残土等処分	土砂	式		1	レベル4
機械運転工		式		1	レベル3
ラフテレーンクレーン運転	25t吊	日		8	レベル4
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		10	レベル4
* * 直接工事費 * *					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

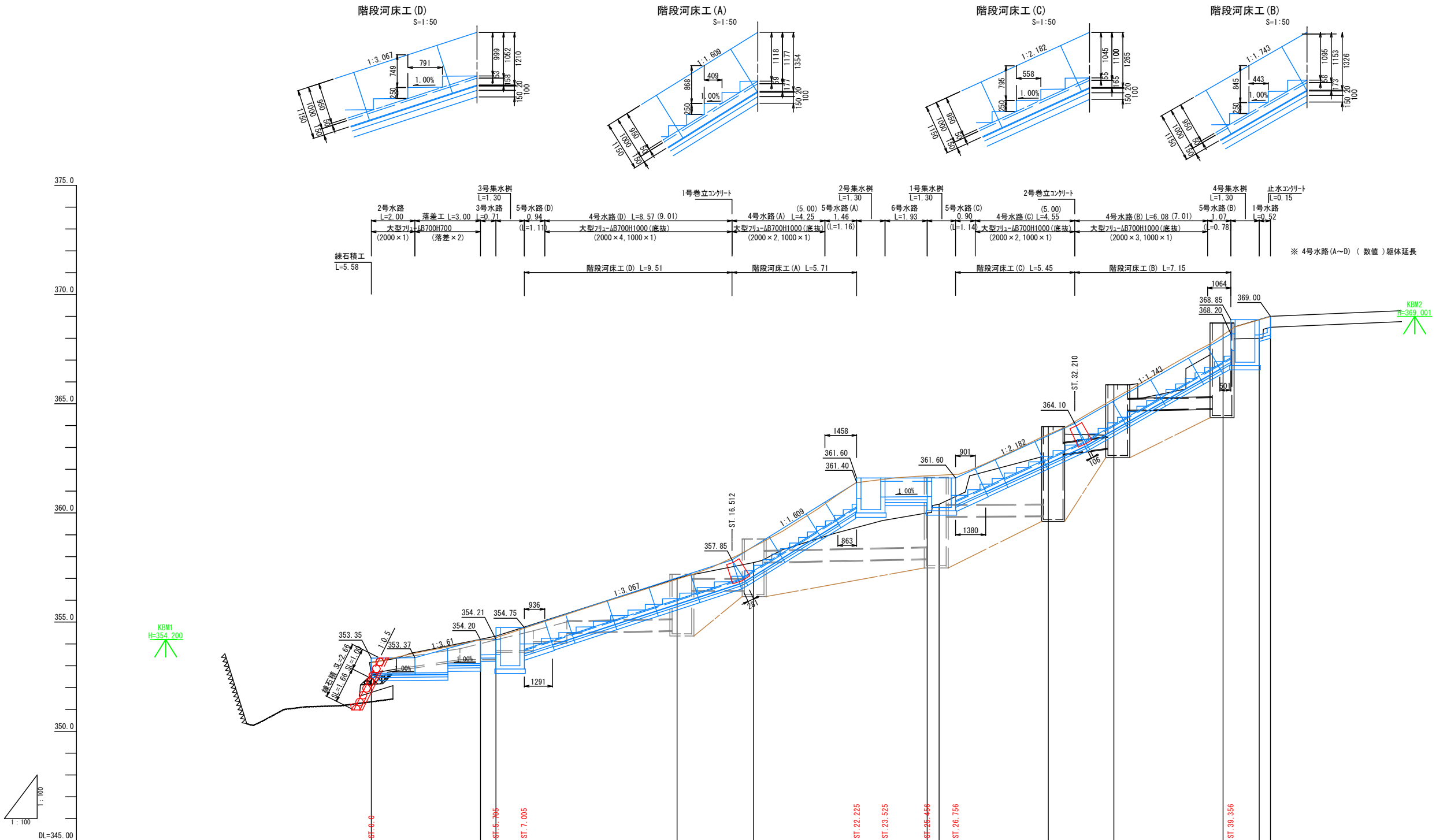
曲 線 表									
IP	IP間方向角	IA	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
ST.0.0	310-59-56						5.705	-161354.916	55256.597
IP.1	289-19-06	21-40-50					19.751	-161351.173	55252.291
IP.2	281-02-27	8-16-39					15.200	-161344.639	55233.652
IP.3	293-15-24	12-12-57					0.519	-161341.728	55218.733
EP.								-161341.523	55218.256



A3用紙出力時は50%縮小図面

図面番号	1/9	縮尺	S=1:250
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	計 画 平 面 図	番 号	1/1
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

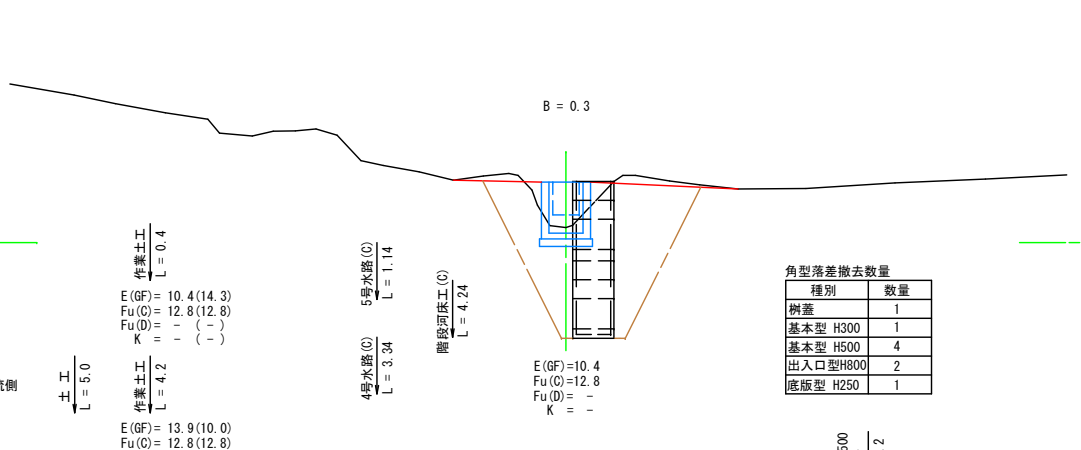
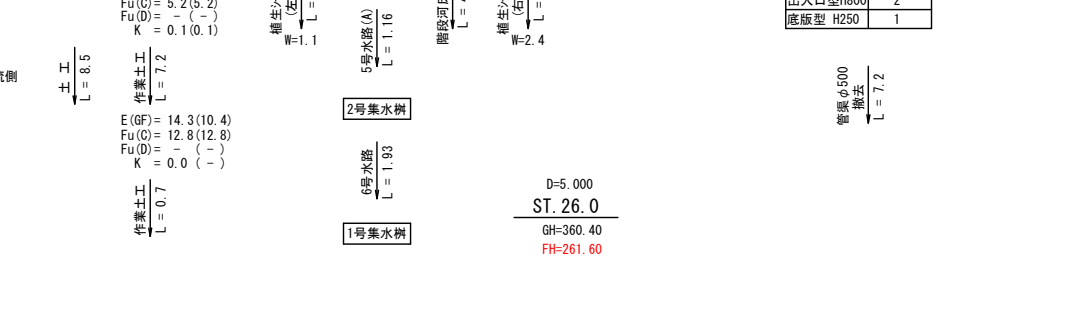
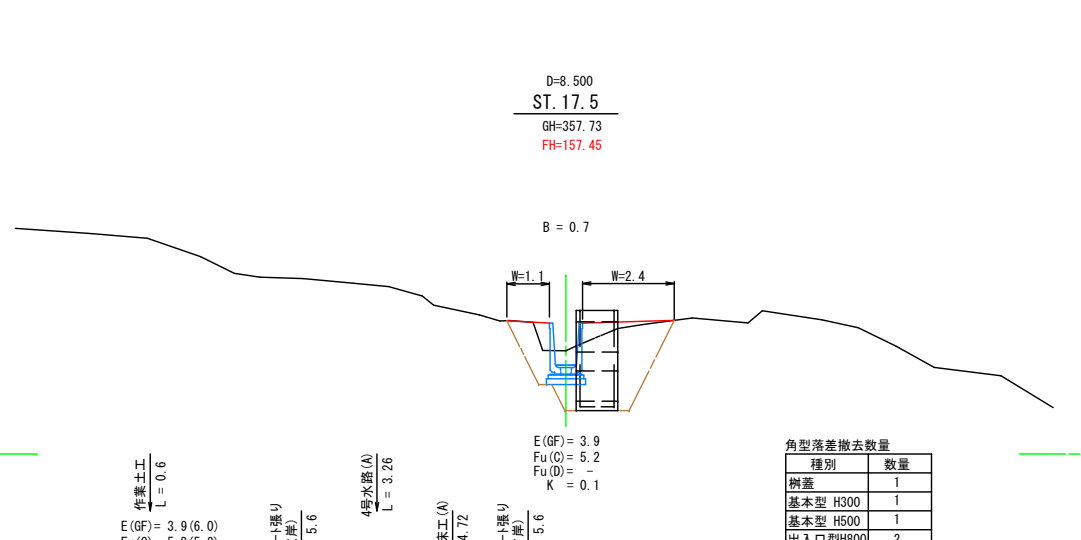
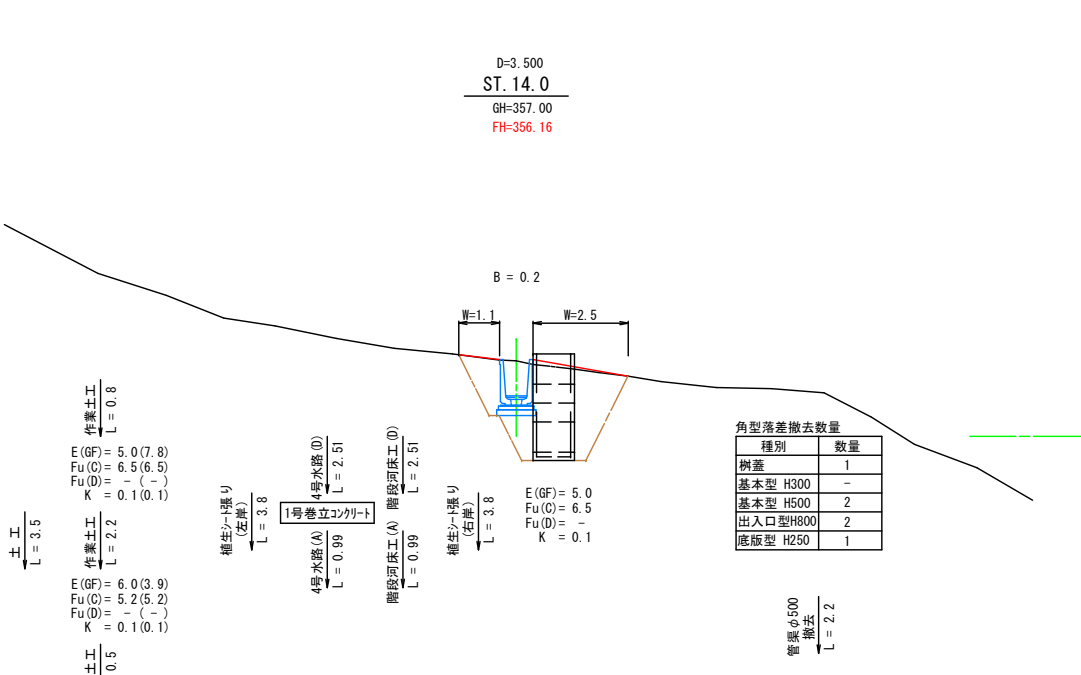
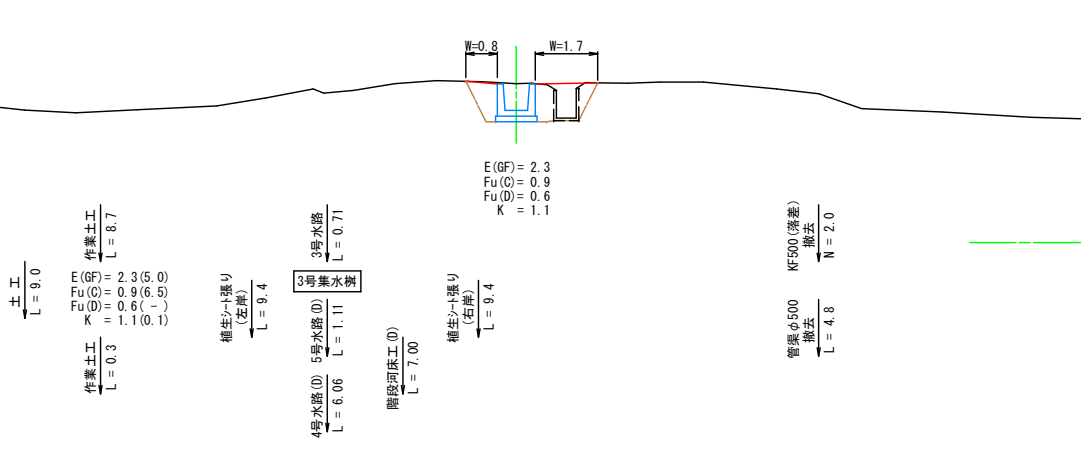
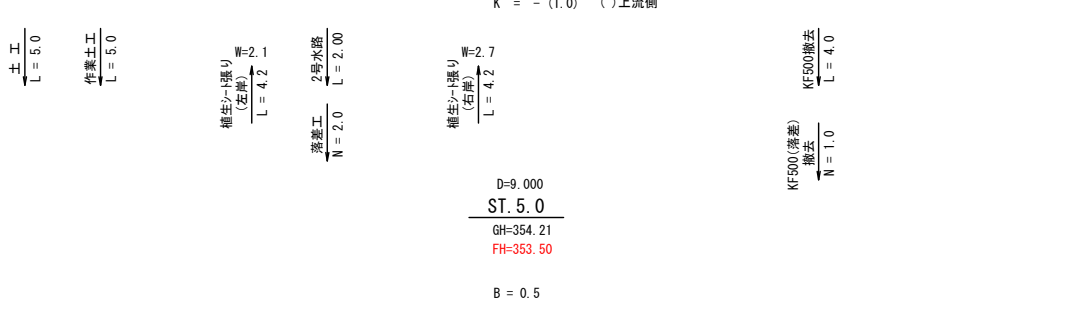
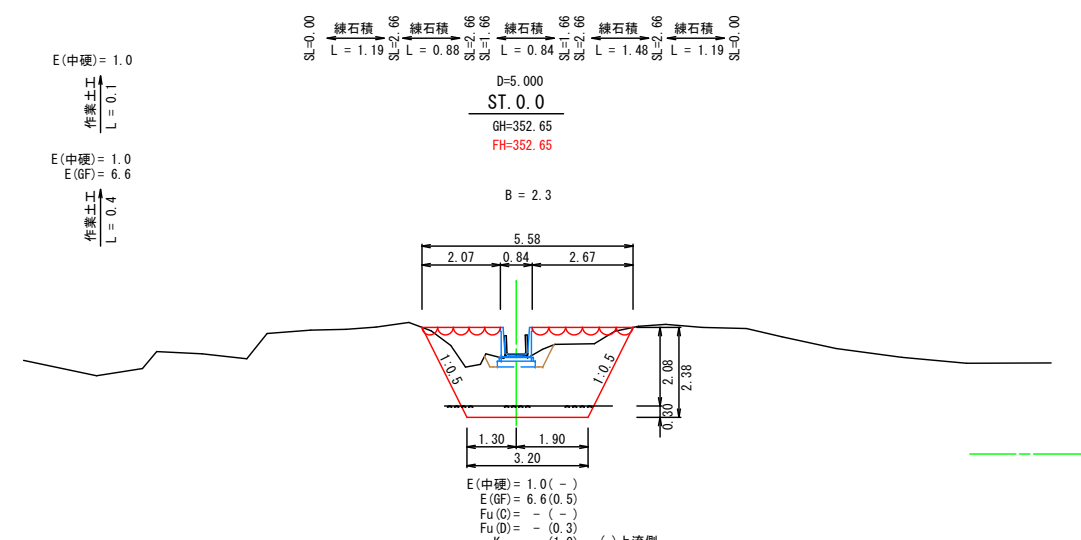
※ 4号水路(A~D) (数値) 躯体延長



勾配	352.650 i=1.00% (落差0.400×2) L=5.705m 353.500 354.000 ST 7.005 i=1.00% (落差0.250×26) L=15.220m 360.650 360.750 360.750 i=1.00% L=1.931m 360.805 360.805 ST 26.756 i=1.00% (落差0.250×26) L=12.600m 367.430									
計画河床高	352.65	353.10 353.50 353.51	356.07	357.36	360.75 360.25 (断面)	362.60	364.13	366.93	368.15	368.50
地盤高	352.65	354.21 354.36	357.00	357.73	360.00 360.40	363.96	365.87	368.70	368.00	368.50
追加距離	0.000	5.000 5.705	14.000	17.500	25.456 26.000	31.000	34.000	39.000	40.656 41.176	
単距離	0.000	5.000 0.705	8.295	3.500	7.956 0.544	5.000	3.000	5.000	1.656 0.519	
測点	ST 0.0	ST 5.0 IP 1	ST 14.0	ST 17.5	IP 2 ST 26.0	ST 31.0	ST 34.0	ST 39.0	IP 3 EP	
平面線形曲率		IP 1 1A=21-40-50			IP 2 1A=8-16-39				IP 3 1A=12-12-57	

A3用紙出力時は50%縮小図面

図面番号	2 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	縦 断 図	番 号	1 / 1
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			



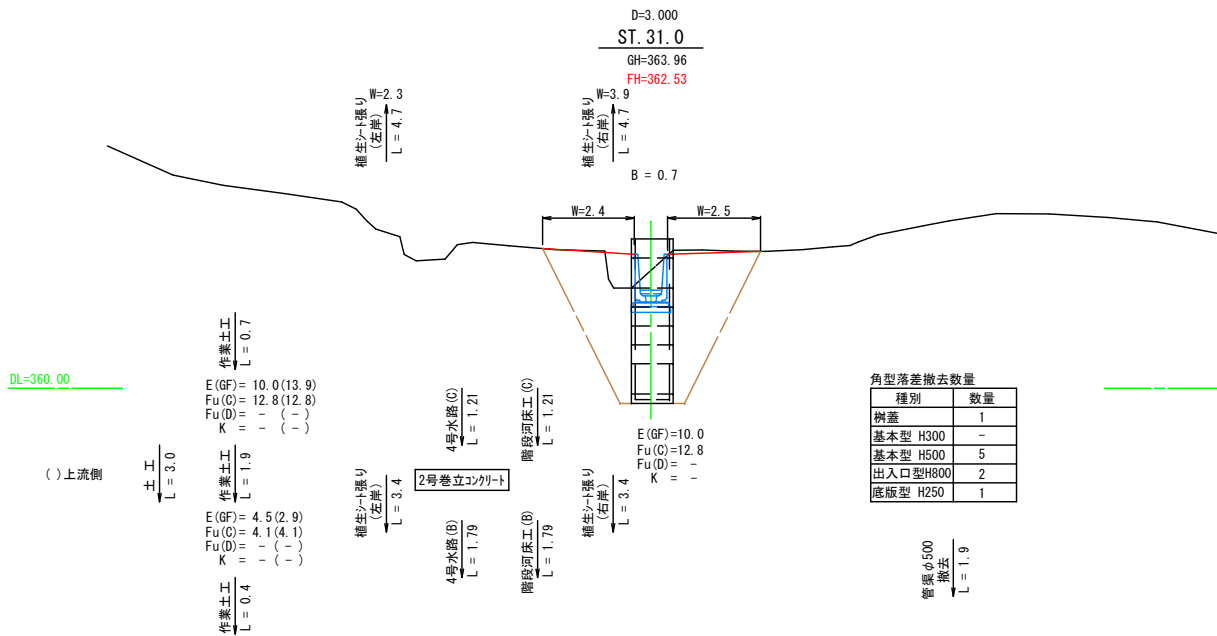
角型落差撤去数量	
種別	数量
側蓋	1
基本型 H300	1
基本型 H500	1
出入口型H800	2
底板型 H250	1

角型落差撤去数量	
種別	数量
側蓋	1
基本型 H300	1
基本型 H500	4
出入口型H800	2
底板型 H250	1

角型落差撤去数量	
種別	数量
側蓋	1
基本型 H300	-
基本型 H500	2
出入口型H800	2
底板型 H250	1

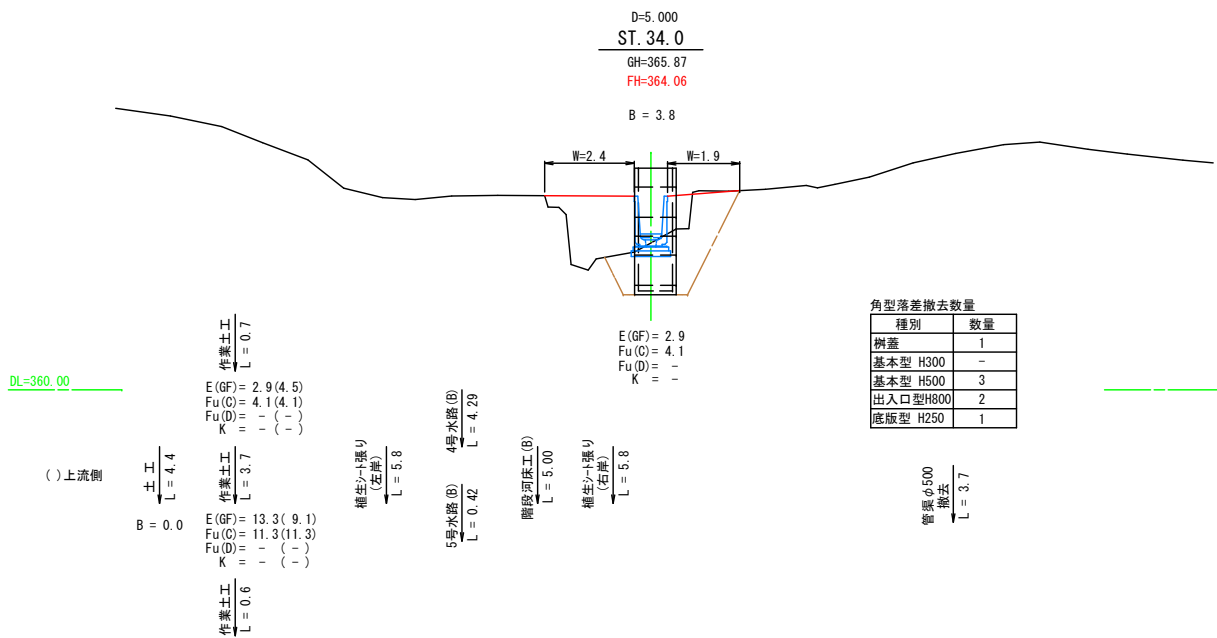
B = 盛土
E (GF) = 床掘 (L4質土)
E (中硬) = 床掘 (中硬岩)
Fu (C) = 埋戻 (区分C)
Fu (D) = 埋戻 (区分D)
K = 基面整正
W = 法面保護工

A3用紙出力時は50%縮小図面			
図面番号	3/9	縮尺	S=1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	横 断 図 1	番 号	1 / 2
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			



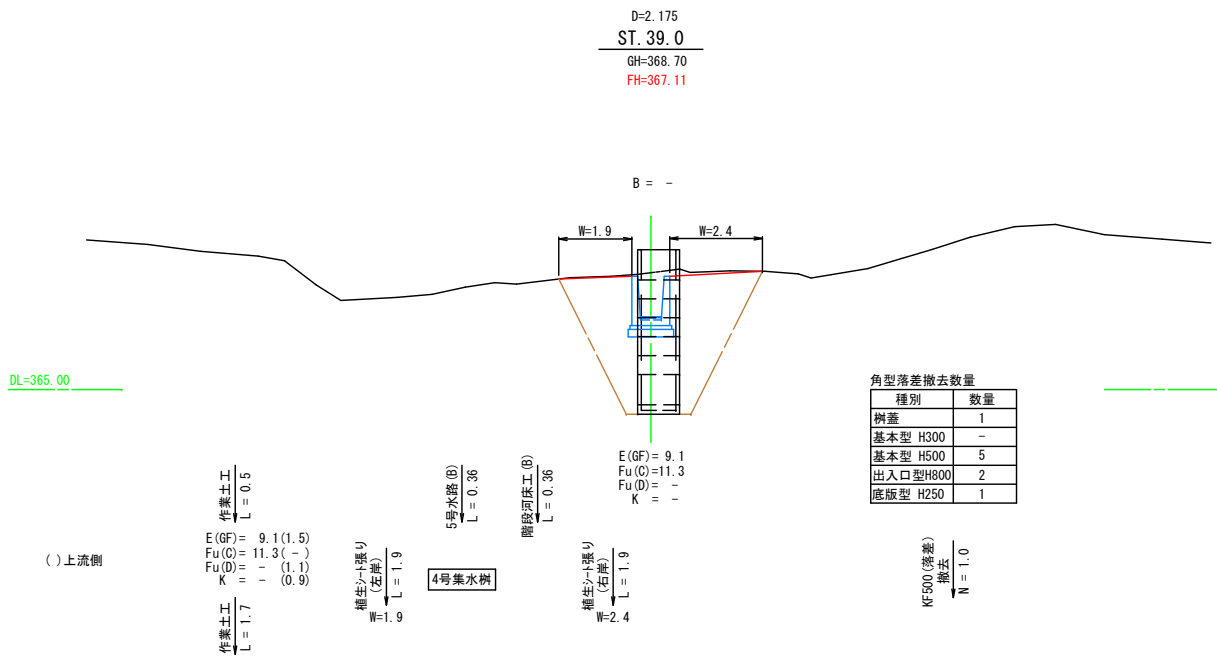
種別	数量
樹蓋	1
基本型 H300	-
基本型 H500	5
出入口型H800	2
底板型 H250	1

管径φ500
撤去
L=1.9



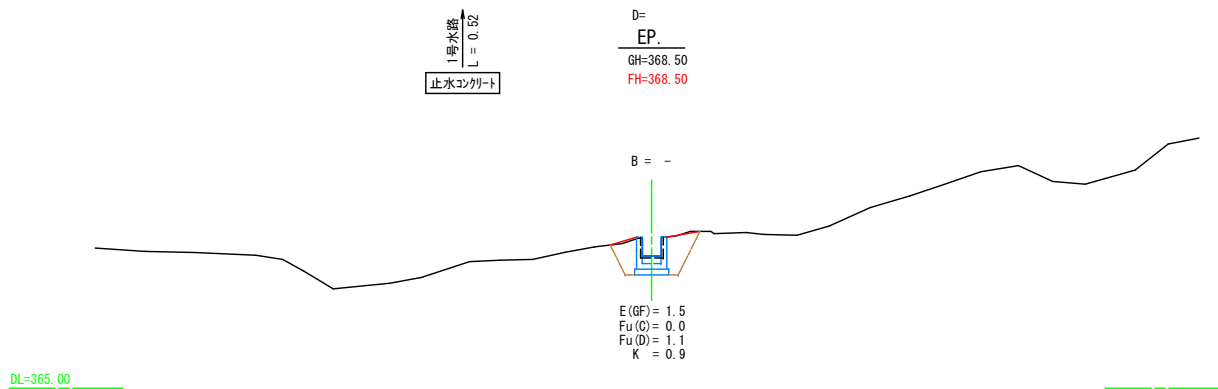
種別	数量
樹蓋	1
基本型 H300	-
基本型 H500	3
出入口型H800	2
底板型 H250	1

管径φ500
撤去
L=3.7



種別	数量
樹蓋	1
基本型 H300	-
基本型 H500	5
出入口型H800	2
底板型 H250	1

管径φ500(落蓋)
撤去
N=1.0



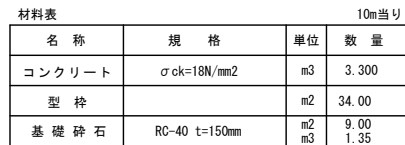
E(GF)=1.5
Fu(C)=0.0
Fu(D)=1.1
K=0.9

A3用紙出力時は50%縮小図面

図面番号	4 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	横 断 図 2	番 号	2 / 2
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

B = 盛土
E(GF) = 床面(4質土)
E(中硬) = 床面(中硬岩)
Fu(C) = 埋戻(区分C)
Fu(D) = 埋戻(区分D)
K = 基面修正
W = 法面保護工

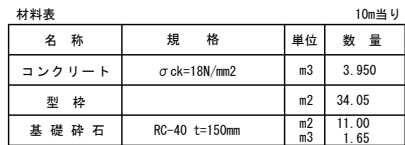
S=1 : 20



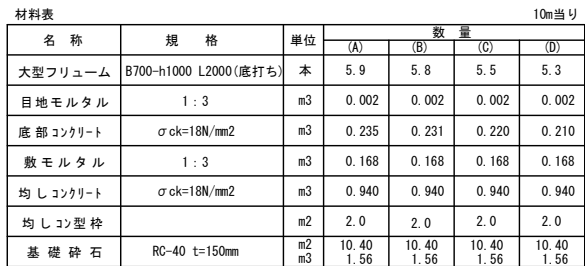
S=1 : 20



S=1:20



S=1:20



4号水路工	法勾配	H	h1	h2	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1354	1177	177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1326	1153	173	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1265	1100	165	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1210	1052	158	53	557	591	0.071

底部コンクリート

$S=1:20$

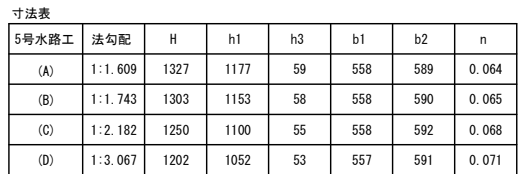
断面方向

縦断方向

コンクリート
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

製品1m当り1箇所
 $V=0.020\text{m}^3$

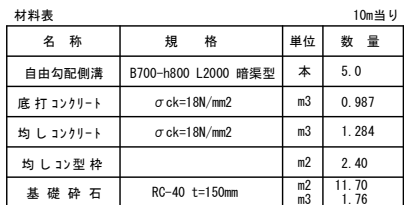
S=1:20



5号水路工	法勾配	H	d1	d2	a
(A)	1:1.609	1327	107	1160	290
(B)	1:1.743	1303	123	1120	280
(C)	1:2.182	1250	110	1080	270
(D)	1:3.067	1202	102	1040	260



(暗渠型) S=1:20



S=1:20

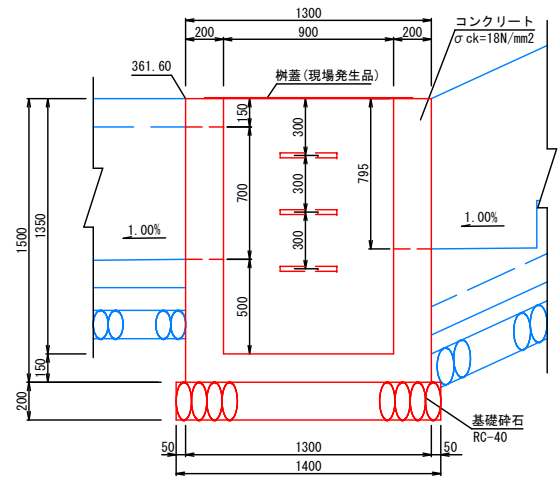
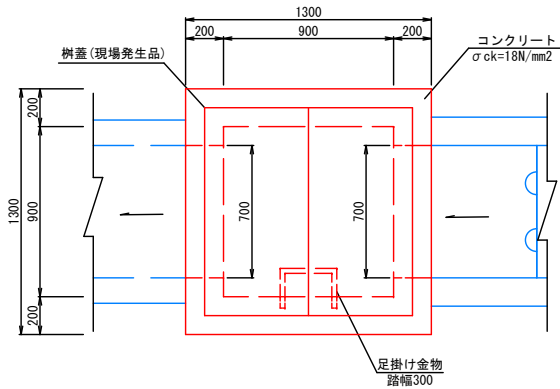


A3用紙出力時は50%縮小図面

図面番号	5 / 9	縮尺	図 示
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	構 造 図 1	番 号	1 / 3
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

1号集水枡

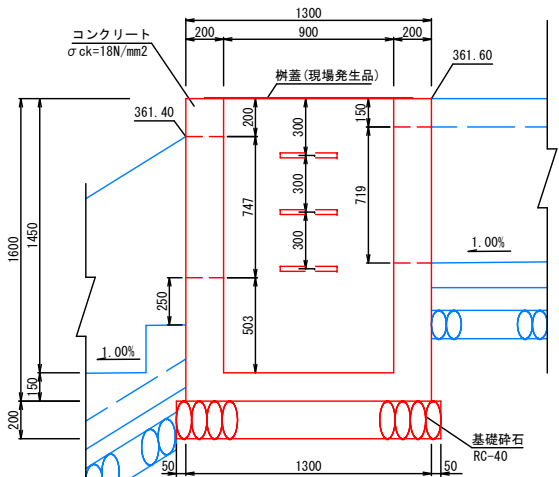
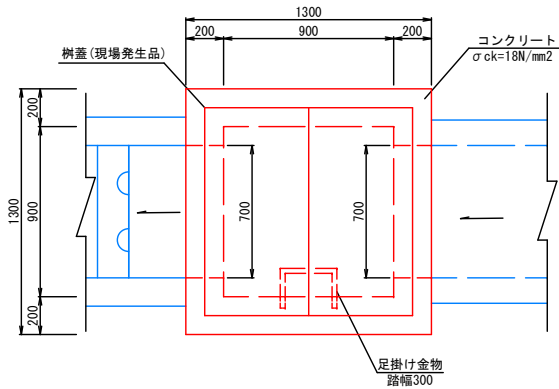
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.232
型 枠		m2	12.13
基 礎 砕 石	RC-40 t=200mm	m2	1.96
足 掛 け 金 物	踏幅300 後付タイプ(接着)	m3	0.39
樹 蓋	現場発成品	個	3.0
樹 蓋	現場発成品	組	1.0

2号集水枡

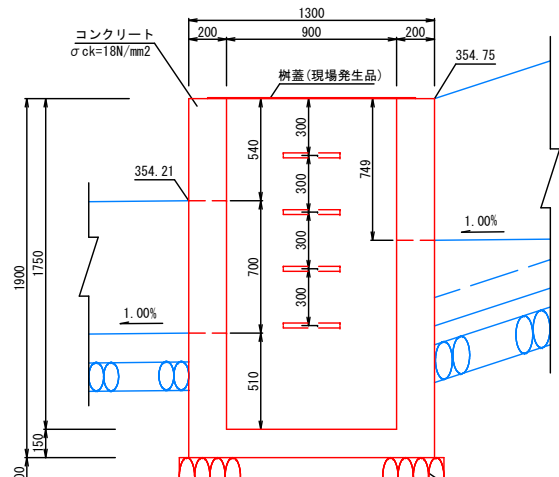
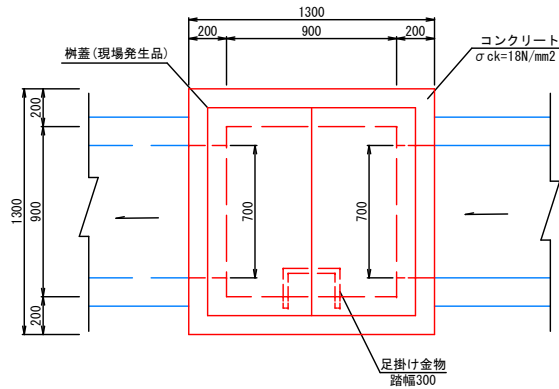
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.324
型 枠		m2	13.17
基 礎 砕 石	RC-40 t=200mm	m2	1.96
足 掛 け 金 物	踏幅300 後付タイプ(接着)	m3	0.39
樹 蓋	現場発成品	個	3.0
樹 蓋	現場発成品	組	1.0

3号集水枡

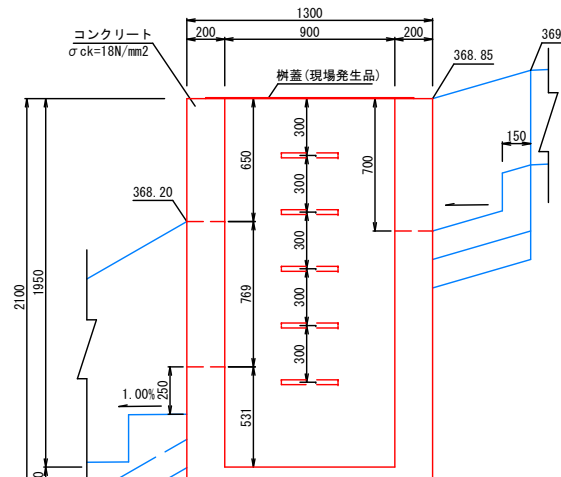
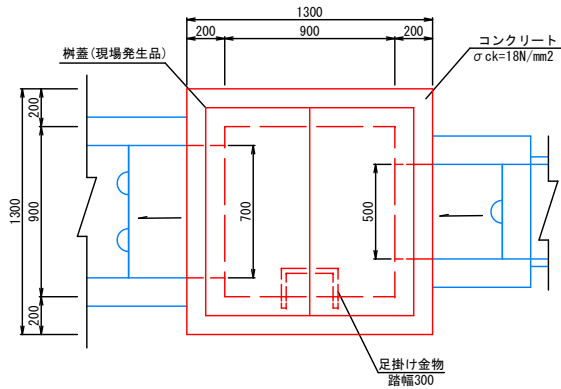
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.591
型 枠		m2	15.69
基 礎 砕 石	RC-40 t=200mm	m2	1.96
足 掛 け 金 物	踏幅300 後付タイプ(接着)	m3	0.39
樹 蓋	現場発成品	個	4.0
樹 蓋	現場発成品	組	1.0

4号集水枡

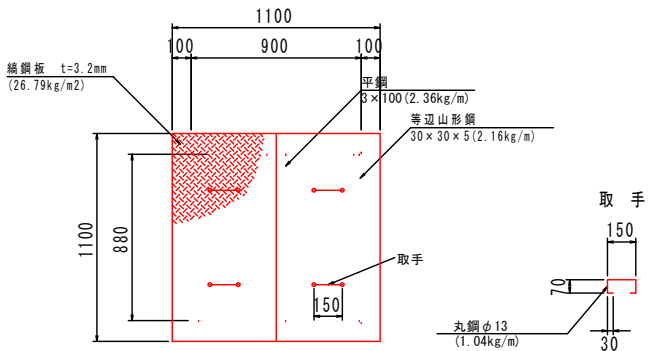
S=1:20



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.792
型 枠		m2	17.67
基 礎 砕 石	RC-40 t=200mm	m2	1.96
足 掛 け 金 物	踏幅300 後付タイプ(接着)	m3	0.39
樹 蓋	現場発成品	個	5.0
樹 蓋	現場発成品	組	1.0

樹 蓋

(現場発成品) S=1:20



重量表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
900型用	32.416	3.802	2.077
等辺山形鋼	30×30×5	(2.16kg/m)	1.456
平 鋼	3×100	(2.36kg/m)	39.751
丸 鋼	φ13	(1.04kg/m)	
総重量		kg	

A3用紙出力時は50%縮小図面

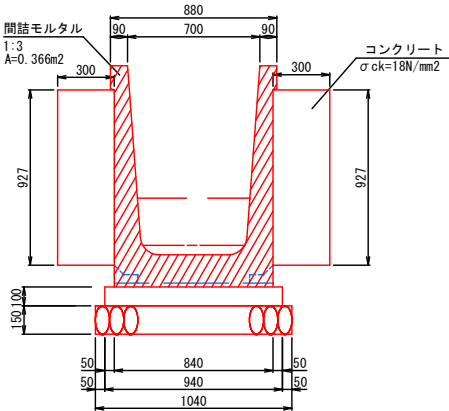
図面番号	6 / 9	縮尺	図 示
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	構 造 図 2	番 号	2 / 3
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

巻立コンクリート

S=1:20

1号 巻立コンクリート

2号 巻立コンクリート

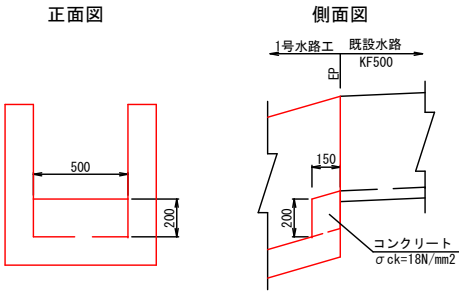


名 称	規 格	単 位	数 量	
			1号	2号
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.413	0.364
型 枠		m2	2.49	2.32
間詰モルタル	1 : 3	m3	0.051	0.019
均しコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.027	0.010
均しコン型枠		m2	0.06	0.02
基 礎 砕 石	RC-40 t=150mm	m2	0.33	0.13
		m3	0.05	0.02

止水コンクリート

S=1:20

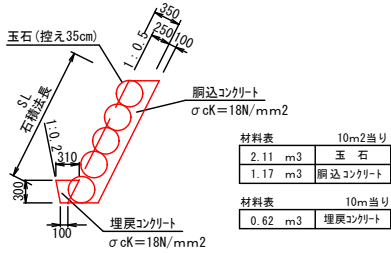
※1号水路工河床部と同時打設



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.015
型 枠		m2	0.10

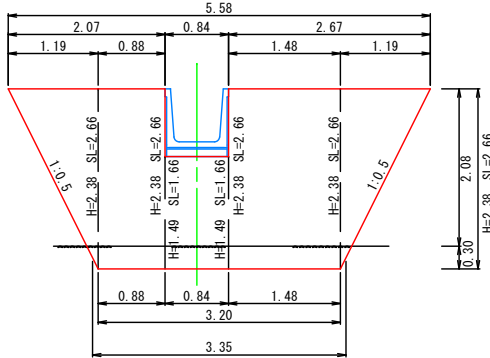
練石積工

S=1:50

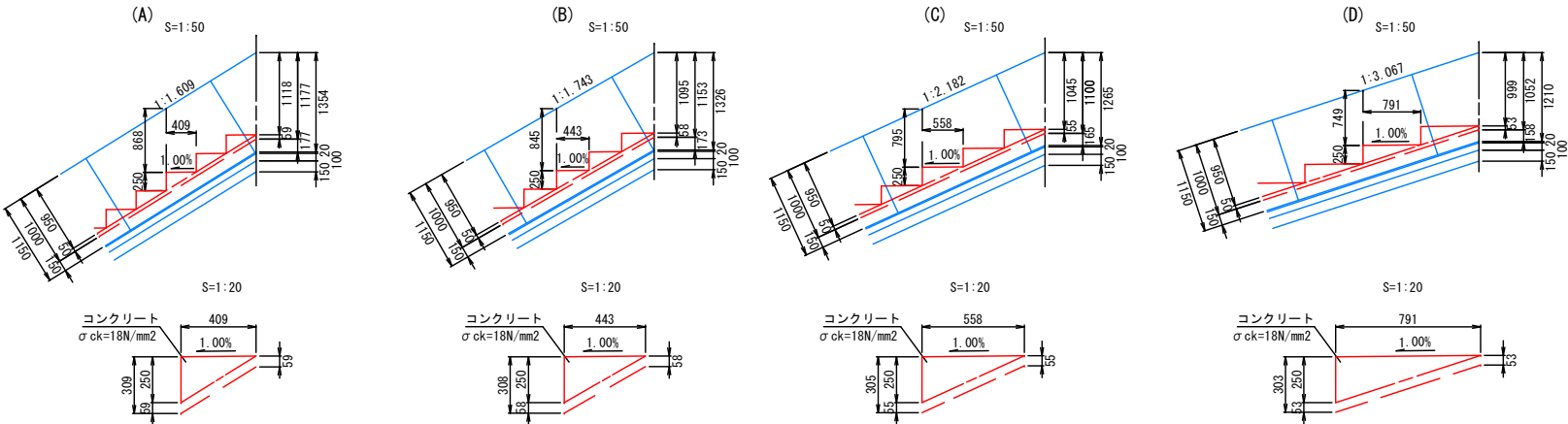


展開図

S=1:50



階段河床工



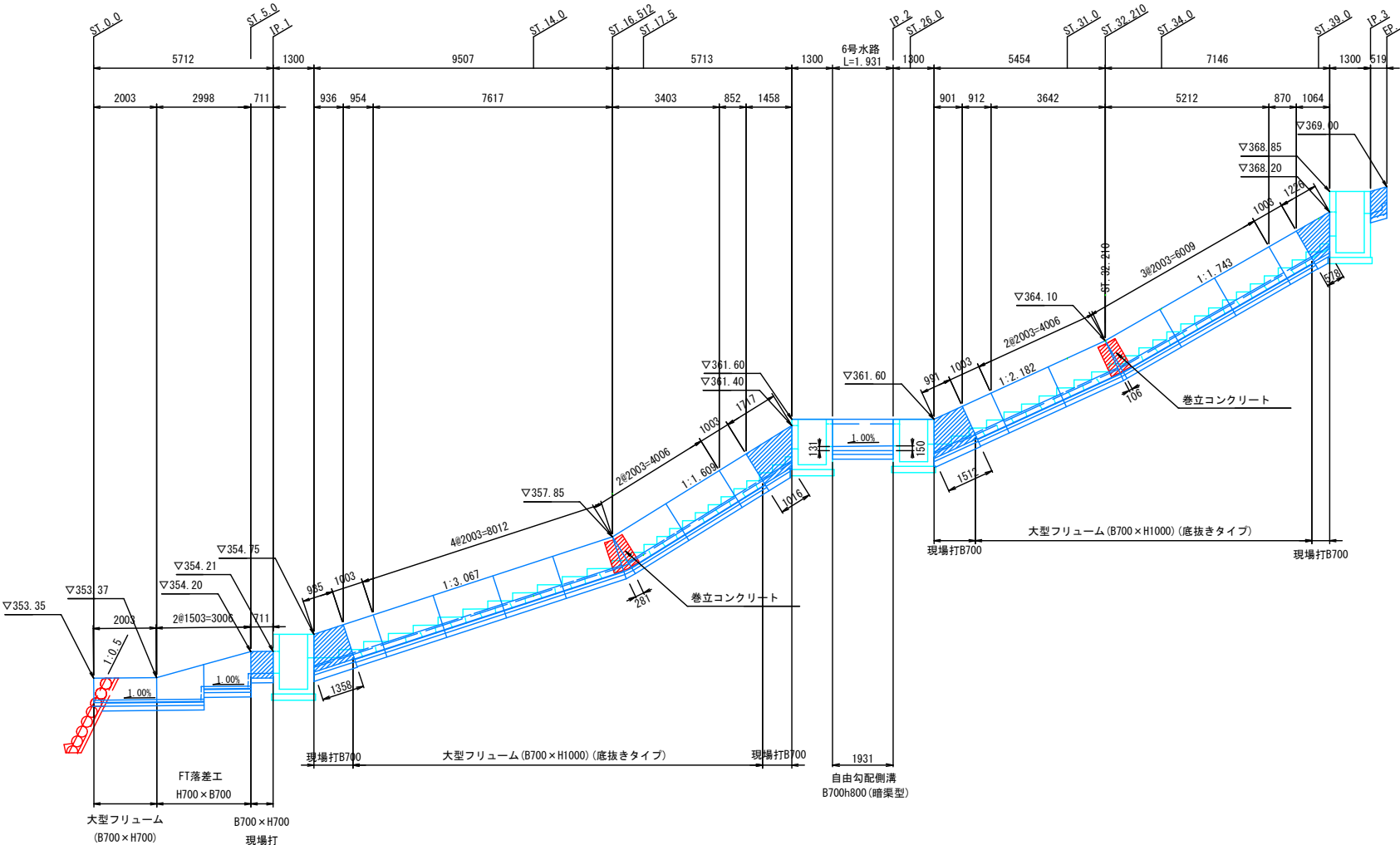
名 称	規 格	単 位	数 量			
			(A)	(B)	(C)	(D)
階段段数		段	24.4	22.6	17.9	12.6
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.041	1.040	1.022	1.008
型 枠		m2	3.50	3.24	2.57	1.81

A3用紙出力時は50%縮小図面

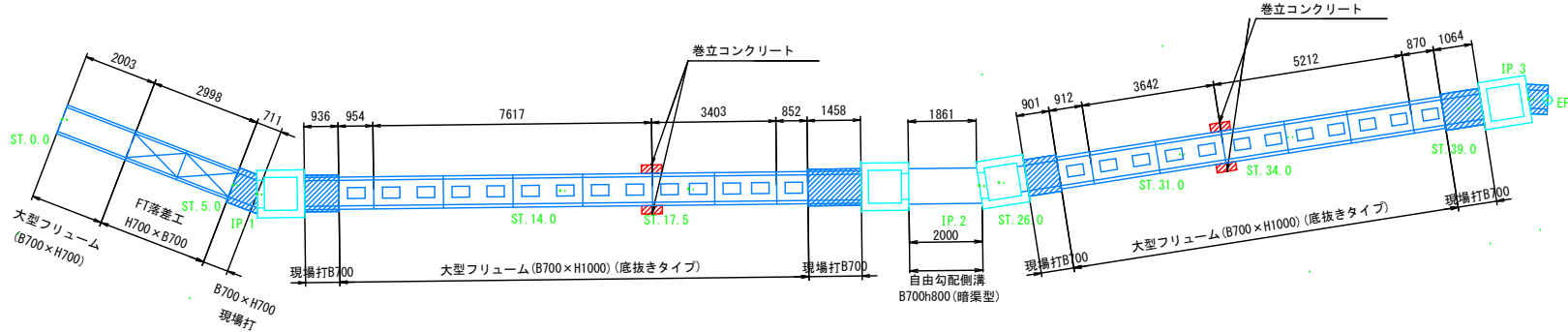
図面番号	7 / 9	縮尺	図 示
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	構 造 図 3	番 号	3 / 3
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

大型フリーム割付図

縦断図
S=1:100



平面図
S=1:100



A3用紙出力時は50%縮小図面

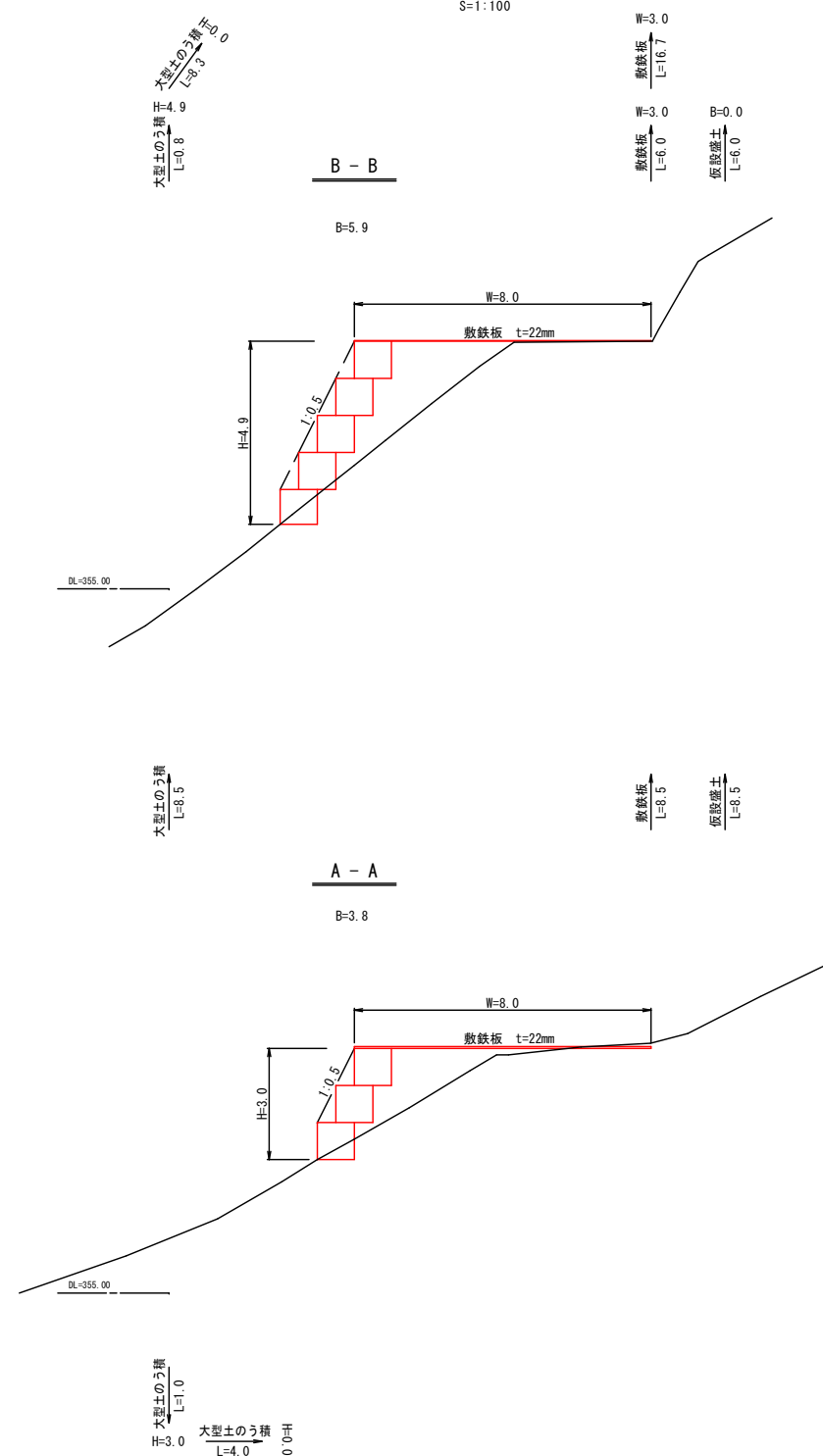
図面番号	8 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	水路割付図	番 号	1 / 1
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

S=1 : 250



S=1:250

S=1 : 100



A3用紙出力時は50%縮小図面

図面番号	9 / 9	縮尺	図 示
工 種	河川維持修繕事業		
種 別	仮 設 工 参 考 図 1		
路線名	有 永 排 水 路		
工事箇所	東広島市福富町久芳		
東広島市 地域振興部 福富支所			

参 考 図 書

工事名称 ： 令和 7 年度 河川維持修繕事業
有永排水路河川修繕工事

<注意事項>

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。

3 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先
一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入
地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでい
る。

建設発生土

種別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂・砂質土・礫質土	大地リサイクルセンター	東広島市福富町上戸野 1701	4.0km

・当該工事により発生する Co 殻は、広島県制定の再生資源化施設一覧表に掲載されている施設に
搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

Co 殻

種別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻(無筋)	(有)ドイ産業リサイクル施 設	東広島市豊栄町安宿 273-3	8.6km
Co 殻(有筋)	(有)ドイ産業リサイクル施 設	東広島市豊栄町安宿 273-3	8.6km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 46 東広島市(福富) 00-08.06.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕					Y1B02 レベル1
河川土工	1	式			Y1B0201 レベル2
盛土工	1	式			Y1B020103 レベル3
路体(築堤)盛土 土砂	1	式			Y1B02010301 レベル4
	30	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK25040004 00
	30	m3			単第0 -0001 表
土砂等運搬 土砂					Y1B02010303 レベル4
	60	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)					SPK25040002 00
	60	m3			単第0 -0002 表
購入土砂 処理土					F0001 00
	60	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工	1	式			Y1B020106 レベル3
法面整形(盛土部)	150	m2			Y1B02010602 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	150	m2			SPK25040025 00 単第0 -0003 表
法面保護工	1	式			Y3999 レベル3
張芝工	150	m2			Y4999 レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	150	m2			SPK25040033 00 単第0 -0004 表
排水工	1	式			Y2999 レベル2
作業土工	1	式			Y3999 レベル3
床堀 土砂	280	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	280	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005 表
床堀 中硬岩	0.5	m3			Y4999 レベル4
床掘り 岩塊・玉石 現場制約あり	0.5	m3			SPK25040015 00 単第0 -0006 表
埋戻 区分C	250	m3			Y4999 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	250	m3			SPK25040020 00 単第0 -0007 表
埋戻 区分D	9	m3			Y4999 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	9	m3			SPK25040020 00 単第0 -0008 表
基面整正	20	m2			Y4999 レベル4
基面整正	20	m2			SPK25040017 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路工					Y3999 レベル3
1号水路 B500-H700	1	式			Y4999 レベル4
1号水路 B500-H700	0.5	m			V0001 00
1号水路 B500-H700	0.5	m			単第0 -0010 表
3号水路 B700-H700					Y4999 レベル4
3号水路 B700-H700	0.7	m			
3号水路 B700-H700	0.7	m			V0002 00
3号水路 B700-H700	0.7	m			単第0 -0014 表
5号水路(A) B700-H1177					Y4999 レベル4
5号水路(A) B700-H1177	1	m			
5号水路(A) B700-H1177	1	m			V0004 00
5号水路(A) B700-H1177	1	m			単第0 -0015 表
5号水路(B) B700-H1153					Y4999 レベル4
5号水路(B) B700-H1153	0.8	m			
5号水路(B) B700-H1153	0.8	m			V0005 00
5号水路(B) B700-H1153	0.8	m			単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
5号水路(C) B700-H1100	1	m			Y4999 レベル4
5号水路(C) B700-H1100	1	m			V0006 00 単第0 -0023 表
5号水路(D) B700-H1052	1	m			Y4999 レベル4
5号水路(D) B700-H1052	1	m			V0007 00 単第0 -0024 表
大型水路工	1	式			Y3999 レベル3
2号水路 B700×H700×L2000	2	m			Y4999 レベル4
2号水路 B700×H700×L2000	2	m			V0021 00 単第0 -0025 表
4号水路(A) B700×H1000 底抜きタイプ	5	m			Y4999 レベル4
4号水路(A) B700×H1000×L2000 底抜きタイプ	4	m			V0022 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4号水路(A) B700×H1000×L1000 底抜きタイプ	1	m			V0023 00 単第0 -0029 表
底部コンクリート	5	箇所			V0010 00 単第0 -0031 表
4号水路(C) B700×H1000 底抜きタイプ	5	m			Y4999 レベル4
4号水路(C) B700×H1000×L2000 底抜きタイプ	4	m			V0026 00 単第0 -0032 表
4号水路(C) B700×H1000×L1000 底抜きタイプ	1	m			V0027 00 単第0 -0033 表
底部コンクリート	5	箇所			V0010 00 単第0 -0031 表
4号水路(B) B700×H1000 底抜きタイプ	7	m			Y4999 レベル4
4号水路(B) B700×H1000×L2000 底抜きタイプ	6	m			V0029 00 単第0 -0034 表
4号水路(B) B700×H1000×L1000 底抜きタイプ	1	m			V0028 00 単第0 -0035 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底部コンクリート					V0025 00
	7	箇所			単第0 -0036 表
4号水路(D) B700×H1000 底抜きタイプ					Y4999 レベル4
	9	m			
4号水路(D) B700×H1000×L2000 底抜きタイプ					V0030 00
	8	m			単第0 -0037 表
4号水路(D) B700×H1000×L1000 底抜きタイプ					V0031 00
	1	m			単第0 -0038 表
底部コンクリート					V0025 00
	9	箇所			単第0 -0036 表
6号水路 自由勾配側溝（暗渠型）					Y4999 レベル4
	2	m			
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量					SDT00015 00
	2	m			単第0 -0039 表
自由勾配側溝_暗渠型製品_側溝本体 700×800×L1000/861					F0015 00
	1	本			
自由勾配側溝_暗渠型製品_側溝本体 700×800×L1000					F0016 00
	1	本			

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落差工 B700×H700×L1500 落差400	2	個			Y4999 レベル4
大型フリューム落差工 B700×H700×L1500 落差型	2	個			V0011 00 単第0 -0040 表
階段河床工(A) 落差250 L409	6	m			Y4999 レベル4
階段河床工(A) 落差250 L409	6	m			V0012 00 単第0 -0042 表
階段河床工(B) 落差250 L443	7	m			Y4999 レベル4
階段河床工(B) 落差250 L443	7	m			V0013 00 単第0 -0043 表
階段河床工(C) 落差250 L558	6	m			Y4999 レベル4
階段河床工(C) 落差250 L558	6	m			V0014 00 単第0 -0044 表
階段河床工(D) 落差250 L791	10	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
階段河床工(D) 落差250 L791	10	m			V0015 00 単第0 -0045 表
集水桝工	1	式			Y3999 レベル3
1号集水桝 桝蓋（現場発生品）	1	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.22m3を超え1.29m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0046 表
足掛け金物 踏幅300	3	個			F0017 00
蓋版 材料別途 40 重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0047 表
2号集水桝 桝蓋（現場発生品）	1	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.29m3を超え1.36m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0048 表
足掛け金物 踏幅300	3	個			F0017 00

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 材料別途 40 重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0047 表
3号集水桝 桝蓋（現場発生品）	1	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.52m3を超え1.61m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0049 表
足掛け金物 踏幅300	4	個			F0017 00
蓋版 材料別途 40 重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0047 表
4号集水桝 桝蓋（現場発生品）	1	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 1.70m3を超え1.80m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0050 表
足掛け金物 踏幅300	5	個			F0017 00
蓋版 材料別途 40 重量	2	枚			SDT00017 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号巻立コンクリート	1	箇所			Y4999 レベル4
1号巻立コンクリート 18-8-40BB	1	箇所			V0018 00
2号巻立コンクリート	1	箇所			単第0 -0051 表 Y4999 レベル4
2号巻立コンクリート 18-8-40BB	1	箇所			V0019 00
止水コンクリート	1	箇所			単第0 -0053 表 Y4999 レベル4
止水コンクリート 18-8-40BB	1	箇所			V0020 00
取付工	1	式			単第0 -0054 表 Y3999 レベル3
練石積工 勾配1:0.5	11	m2			Y4999 レベル4
練石積工 勾配1:0.5	11	m2			V0032 00 単第0 -0055 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻コンクリート	0.2	m3			Y4999 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0022 表
構造物撤去工	1	式			Y2999 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y3999 レベル3
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	10	m3			Y4999 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	10	m3			SDT00033 00 単第0 -0058 表
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	3	m3			Y4999 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031 00 単第0 -0059 表
蓋撤去(縞鋼板) 900×900用枳蓋	12	枚			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再利用撤去 蓋版 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下	12	枚			SDT00019 00 単第0 -0060 表
運搬処理工	1	式			Y3999 レベル3
殻運搬 Co(鉄筋)	10	m3			Y4999 レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	10	m3			SPK25040155 00 単第0 -0061 表
殻運搬 Co(無筋)	3	m3			Y4999 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0062 表
殻処分 コン殻(鉄筋)	25	t			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 コン殻(鉄筋) ドイ産業リサイクル施設	25	t			F0003 00

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 コン殻(無筋)	7	t			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 コン殻(無筋) ドイ産業リサイクル施設	7	t			F0004 00
仮設工	1	式			Y1B0208 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1B020801 レベル3
工事用道路盛土 土砂	60	m3			Y1B02080101 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	60	m3			SPK25040004 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 土砂	150	m3			Y4999 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	150	m3			SPK25040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土砂 処理土	150	m3			F0001 00
敷鉄板	151	m2			Y1B02080104レベル4
敷鉄板設置	151	m2			S1050041 00
敷鉄板撤去	151	m2			単第0 -0063 表 S1050043 00
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間22日	34	枚			単第0 -0065 表 S1050029 00
土のう	57	袋			単第0 -0066 表 Y1B02080111レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	57	袋			SHD10003 00
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m	57	袋			単第0 -0067 表 S1050057 00
残土処理工	1	式			単第0 -0069 表 Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込					Y4999 レベル4
	60	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	60	m3			単第0 -0071 表
土砂等運搬 土砂					Y4999 レベル4
	120	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)					SPK25040002 00
	120	m3			単第0 -0002 表
残土等処分 土砂					Y4999 レベル4
	120	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費 処理土 大地リサイクルセンター					F0002 00
	120	m3			
機械運転工					Y3999 レベル3
	1	式			
ラフテレーンクレーン運転 25t吊					Y4999 レベル4
	8	日			

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	8	日			S9000053 00 単第0 -0072 表
交通管理工	1	式			Y1B020821 レベル3
交通誘導警備員	10	人			Y1B02082101 レベル4
交通誘導警備員B	10	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	27	t			YZZ04001004 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 1.3km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0073 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

頁0 -0021

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0001 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 875.29000

SPK25040002

DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)

単第0 -0002 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 11.87%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.95%

材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

m2

当り

標準単価: 453.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付
機械構成比：0.00%

SPK25040033

単第0 -0004 表

1
標準単価：761.95000

m2 当り

労務構成比：63.35%

材料構成比：36.65%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.65%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0005 表
1
標準単価: 290.57000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0026

床掘り

SPK25040015

單第0 -0006 表

岩塊・玉石 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

15,240.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0007 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29% 労務構成比: 82.13% 材料構成比: 8.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,025.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	7.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.41%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.09%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0028

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0007 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29%

勞務構成比: 82.13%

82.13% 材料構成比: 8.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

2,025.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0008 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0030

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0008 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比:	8.95%	労務構成比:	87.50%	材料構成比:	3.55%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	3,339.70000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

基面整正

SPK25040017

單第0 -0009 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	508.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

1 号水路
B500-H700

V0001

單第0 -0010 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

小型構造物 18-8-40BB

クレーン車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.56%

労務構成比: 41.11%

材料構成比: 53.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

40,569.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	5.35%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]16t吊		KTPC00023 KTPT00023
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	23.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.33%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB I=1 打設高さ約17m以下,水平打設距離約17m以下 K=1 -(全ての費用)			B=4 クレーン車打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0034

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0011 表

小型構造物 18-8-40BB

クレーン車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.56%

勞務構成比：

41.11%

材料構成比: 53.33%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

40,569.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0036

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0013 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0037

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0013 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

3号水路
B700-H700

V0002

單第0 -0014 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

5 号水路(A)
B700-H1177

V0004

単第0 -0015 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	5.914	m3			単第0-0016 表
型枠 一般型枠 小型構造物	53.13	m2			単第0-0012 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.100	m3			単第0-0017 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0018 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	12.00	m2			単第0-0019 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.289	t			単第0-0020 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0016 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比:

59.44%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0041

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0016 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比:	3.50%	労務構成比:	34.96%	材料構成比:	61.54%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0018 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0045

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0019 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0019 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,407.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0020 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

5 号水路(B)
B700-H1153

V0005

単第0 -0021 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB クレーン車打設	5.824	m3			単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	52.17	m2			単第0-0012 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.100	m3			単第0-0022 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0018 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	12.00	m2			単第0-0019 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.285	t			単第0-0020 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0049

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0050

5号水路(C)
B700-H1100

V0006

単第0 -0023 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	5.625	m3			単第0-0016 表
型枠 一般型枠 小型構造物	50.05	m2			単第0-0012 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.100	m3			単第0-0017 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0018 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	12.00	m2			単第0-0019 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.281	t			単第0-0020 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0051

5 号水路(D)
B700-H1052

V0007

単第0 -0024 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB クレーン車打設	5.445	m3			単第0-0011 表
型枠 一般型枠 小型構造物	48.15	m2			単第0-0012 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.100	m3			単第0-0022 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0018 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	12.00	m2			単第0-0019 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.277	t			単第0-0020 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0052

2号水路
B700 × H700 × L2000

V0021

單第0 -0025 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

SDT00013

単第0 -0026 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
大型フリューム B700×H700×L2000 標準型	0.500	本			
再生クラッシャー 40～0mm	0.180	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1000 【F】U型側溝(本) F=6 1000 重量			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.5 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0054

4号水路(A)
B700×H1000×L2000

V0022

單第0 -0027 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

U型側溝
U型側溝(各種) L=2000mm/本

SDT00013

単第0 -0028 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
大型フリューム B700×H1000×L2000 底抜きタイプ	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.187	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=3000 【F】U型側溝(本) F=7 1000<重量 2000			B=5 U型側溝(各種) E=3 L=2000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.56 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0056

4号水路(A)
B700×H1000×L1000

V0023

單第0 -0029 表

10 m 当り

底抜きタイフ

[illegible]

施工単価表

U型側溝

SDT00013

単第0 -0030 表

U型側溝(各種) L=1000mm/本

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000を超え2000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
大型フリューム B700×H1000×L1000 底抜きタイプ	1.000	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.187	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=2000 【F】U型側溝(本) F=4 500<重量 1000			B=5 U型側溝(各種) E=2 L=1000mm/本 G=1 時間的制約なし		
I=1 - K=2 RC-40			J=1 - N=1.56 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0058

底部コンクリート

V0010

單第0 -0031 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

4 号水路(C)
B700 × H1000 × L2000

V0026
底抜きタイ°

单第0 -0032 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

4 号水路(C)
B700 × H1000 × L1000

V0027
底抜きタイ°

單第0 -0033 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

4号水路(B)
B700×H1000×L2000

V0029
底抜きタイ°

單第0 -0034 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

4号水路(B)
B700×H1000×L1000

V0028
底抜きタイ°

單第0 -0035 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

底部コンクリート

V0025

單第0 -0036 表

1 箇所 当り

備考

单第0-0022 表

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

4 号水路(D)
B700 × H1000 × L2000

V0030
底抜きタイ°

單第0 -0037 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

4号水路(D)
B700×H1000×L1000

V0031
底抜きタイ°

單第0 -0038 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
材料別途 1000 重量

SDT00015

単第0 -0039 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシャー 40～0mm	0.211	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.241	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000 重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=1.756 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=2.271 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=1 -		

施工単価表

頁0 -0067

大型フリューム落差工

V0011

單第0 -0040 表

B700 × H700 × L1500

落差型

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

プレキャスト集水桝

据付 基礎砕石無し

機械構成比: 9.08%

労務構成比: 88.46%

SPK25040096

製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下

材料構成比: 2.46%

単第0 -0041 表

1

標準単価:

基 当り

7,987.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.57%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	32.60%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0069

プレキャスト集水桝

SPK25040096

单第0 -0041 表

据付 基礎碎石無し

製品質量(kg/基)600kgを超え800kg以下

1

基 当り

機械構成比: 9.08%

勞務構成比：

88.46%

材料構成比: 2.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,987.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

階段河床工(A)
落差250 L409

V0012

單第0 -0042 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

階段河床工(B)
落差250 L443

V0013

單第0 -0043 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

階段河床工(C)
落差250 L558

V0014

單第0 -0044 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

階段河床工(D)
落差250 L791

V0015

單第0 -0045 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0046 表

18-8-40BB

1.22m3を超え1.29m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.99%

労務構成比:

82.71%

材料構成比:

16.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

171,050.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.88%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	33.80%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.50%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-40BB

機械構成比:0.99%

SPK25040104

1.22m3を超え1.29m3以下

労務構成比:82.71%

材料構成比:16.30%

市場単価構成比:0.00%

単第0 -0046 表

1

標準単価:

箇所 当り

171,050.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 D=1 F=1	18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 -		C=30 E=1	1.22m3を超え1.29m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)	

施工単価表

頁0 -0076

蓋版

SDT00017

單第0 -0047 表

枚 当り

材料別途 40 重量

施工単価表

頁0 -0077

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0048 表

18-8-40BB

1.29m3を超え1.36m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.00%

労務構成比: 82.60%

材料構成比: 16.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

179,430.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	33.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.60%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-40BB

機械構成比: 1.00%

SPK25040104

1.29m3を超え1.36m3以下

労務構成比: 82.60%

材料構成比: 16.40%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1

標準単価:

箇所 当り

179,430.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.50%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=3 D=1 F=1	18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 -			C=31 E=1	1.29m3を超え1.36m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

頁0 -0079

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0049 表

18-8-40BB

1.52m3を超え1.61m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

労務構成比:

82.98%

材料構成比:

16.96%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

198,890.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.06%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	16.62%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0080

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0049 表

18-8-40BB

1.52m³を超え1.61m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

勞務構成比: 82.98%

材料構成比: 16.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

198,890.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0050 表

18-8-40BB

1.70m3を超え1.80m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

労務構成比:

82.79%

材料構成比:

17.15%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

219,930.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	16.81%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD00010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0082

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0050 表

18-8-40BB

1.70m³を超え1.80m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.06%

勞務構成比: 82.79%

材料構成比: 17.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

219,930.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

1号巻立コンクリート
18-8-40BB

V0018

单第0 -0051 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

モルタル練
高炉

SPK25040158

単第0 -0052 表

1
標準単価： 102,720.00000
m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 82.04% 材料構成比： 17.96% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0085

2号巻立コンクリート
18-8-40BB

V0019

單第0 -0053 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

止水コンクリート
18-8-40BB

V0020

單第0 -0054 表

1 箇所 当り

施工単価表

頁0 -0087

練石積工
勾配1:0.5

V0032

單第0 -0055 表

10 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

石積(張)
積工
機械構成比: 6.78% 労務構成比: 89.95% 材料構成比: 3.27% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040064

単第0 -0056 表

1
標準単価: 12,531.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.78%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	44.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.03%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

頁0 -0089

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

単第0 -0057 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比: 29.13%

材料構成比: 69.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,633.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.83%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0090

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK25040066

單第0 -0057 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比： 29.13%

材料構成比: 69.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,633.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0058 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0059 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

再利_レ用撤去

SDT00019

單第0 -0060 表

蓋版 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下

1枚当り

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0061 表
1
標準単価: 2,211.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0095

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0062 表
1
標準単価: 1,790.50000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0096

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0063 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0097

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0064 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0098

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0065 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0066 表

22 × 1524 × 3048,802kg/枚

貸貸期間22日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0067 表

頁0 -0100

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
1t土のう 丸型, 径110cm × 長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0068 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm × 長108cm)					

施工単価表

頁0 -0101

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊 山積0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0068 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0070 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 240.90000

SPK25040007

単第0 -0071 表

1

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0105

機-18_ラフテレーンクレーン運転
25t吊

S9000053

單第0 -0072 表

目 当り

排出ガス対策型2次基準

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 1.3km	製品長 12m以内

單第0 -0073 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

基本運賃

S1000009

單第0 -0074 表

運搬距離 1.3km

製品長 12m以内 運搬質量 27.3t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0075 表

式 当り

[illegible]

本 工 事（~~附 帯 工 事~~） 費 内 訳 表

有永排水路

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	員 数	単 価	金 額		摘 要
本工事費											
	土工										
		盛土工	盛土	搬入土・流用土	m ³	30	33.8				
		不足土	購入土		m ³	60	61.7				
	法面保護工										
		埋戻面保護	植生シート張工		m ²	150	151.9				
	作業土工										
		排水工作業土工									
			床掘	礫質土	m ³	280	275.7				
			床掘	中硬岩	m ³	0.5	0.5				
			埋戻	区分C	m ³	250	251.6				
			埋戻	区分D	m ³	9	9.4				
			基面整正	人力	m ²	20	17.3				
	排水工										
		1号水路	現場打水路	B500-h700	m	0.5	0.5				
		2号水路	大型リユーム	B700-h700	m	2	2.0				躯体延長
		3号水路	現場打水路	B700-h700	m	0.7	0.7				
		4号水路(A)	大型リユーム	B700-h1000	m	5	5.0				躯体延長
		4号水路(B)	〃	〃	m	7	7.0				〃
		4号水路(C)	〃	〃	m	5	5.0				〃
		4号水路(D)	〃	〃	m	9	9.0				〃
		5号水路(A)	現場打水路	B700-h1177	m	1	1.2				
		5号水路(B)	〃	B700-h1153	m	0.8	0.8				
		5号水路(C)	〃	B700-h1100	m	1	1.1				
		5号水路(D)	〃	B700-h1052	m	1	1.1				
		6号水路	自由勾配側溝	B700-h800	m	2	1.9				
		落差工	大型リユーム	B700-h700 落差400	個	2	2.0				
		階段河床工(A)	落差250 L409		m	6	5.7				
		階段河床工(B)	落差250 L443		m	7	7.2				
		階段河床工(C)	落差250 L558		m	6	5.5				
		階段河床工(D)	落差250 L791		m	10	9.5				

[illegible]

[illegible]

有永排水路

土量配分表

※仮設工は含まず

土量変化率 0.9

掘削土		
掘削	レキ質土	m3
床掘	〃	275.7 m3
床掘	中硬岩	0.5 m3
計	レキ質土	276.2 m3

$33.8 \div 0.9 = 37.6 \text{ m3}$

盛土		
盛土	B	33.8 m3
		m3
		m3
		m3
合計		33.8 m3

購入土	61.7 m3
-----	---------

$(51.4 \times 1.2 = 61.7)$

不足土		
計	レキ質土	51.4 m3

$276.2 - 327.6 = -51.4 \text{ m3}$

$261.0 \div 0.9 = 290.0 \text{ m3}$

土量変化率 0.9

埋戻土		
埋戻	区分C	251.6 m3
埋戻	区分D	9.4 m3
合計		261.0 m3

有永排水路

仮設工 土量配分表

土量変化率 0.9

掘削土		
		m3
計		m3

盛土		
盛土	B	58.9 m3
		m3
		m3
		m3
合計（設置/撤去）		58.9 m3

$58.9 \div 0.9 = 65.4 \text{ m3}$

購入土	146.9 m3
-----	----------

$(122.4 \times 1.2 = 146.9)$

不足土		
計	122.4	m3

$0.0 - 122.4 = -122.4 \text{ m3}$

大型土のう		
	57.0	m3

残土処分		
計	115.9	m3

57.0 m3

57.0

58.9

計第 1 表 [土 工] 土 工 計 算 書										
測 点	距 離	盛土 B								
		断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積
ST. 0.0		2.3								
ST. 5.0	5.0	0.5	1.40	7.0						
ST. 14.0	9.0	0.2	0.35	3.2						
ST. 17.5	3.5	0.7	0.45	1.6						
ST. 26.0	8.5	0.3	0.50	4.3						
ST. 31.0	5.0	0.7	0.50	2.5						
ST. 34.0	3.0	3.8	2.25	6.8						
	4.4	0.0	1.90	8.4						
合 計	m 38.4	m3 33.8								

計第 2 表		[法面保護工]			法面保護工			計 算 書		
測 点	距 離	植生シート張工			断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積
		W	平 均	面 積						
(左岸)		2.1								
ST. 5.0	4.2	0.8	1.45	6.1						
ST. 14.0	9.4	1.1	0.95	8.9						
ST. 17.5	3.8	1.1	1.10	4.2						
	5.6	1.1	1.10	6.2						
		2.3								
ST. 31.0	4.7	2.4	2.35	11.0						
ST. 34.0	3.4	2.4	2.40	8.2						
ST. 39.0	5.8	1.9	2.15	12.5						
	1.9	1.9	1.90	3.6						
(右岸)		2.7								
ST. 5.0	4.2	1.7	2.20	9.2						
ST. 14.0	9.4	2.5	2.10	19.7						
ST. 17.5	3.8	2.4	2.45	9.3						
	5.6	2.4	2.40	13.4						
		3.9								
ST. 31.0	4.7	2.5	3.20	15.0						
ST. 34.0	3.4	1.9	2.20	7.5						
ST. 39.0	5.8	2.4	2.15	12.5						
	1.9	2.4	2.40	4.6						
合 計	m 77.6	m2 151.9								

計第 3 表		[排水工]		作業土工1		計 算 書				
測 点	距 離	床掘		E (GF)	床掘		E (中硬)			
		断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積
					1.0					
	0.1	6.6			1.0	1.00	0.1			
ST. 0.0	0.4	6.6	6.60	2.6	1.0	1.00	0.4			
		0.5								
ST. 5.0	5.0	2.3	1.40	7.0						
	8.7	2.3	2.30	20.0						
		5.0								
ST. 14.0	0.3	5.0	5.00	1.5						
	0.8	5.0	5.00	4.0						
		7.8								
	2.2	6.0	6.90	15.2						
		3.9								
ST. 17.5	0.5	3.9	3.90	2.0						
	0.6	3.9	3.90	2.3						
		6.0								
	7.2	14.3	10.15	73.1						
		10.4								
ST. 26.0	0.7	10.4	10.40	7.3						
	0.4	10.4	10.40	4.2						
		14.3								
	4.2	13.9	14.10	59.2						
		10.0								
ST. 31.0	0.4	10.0	10.00	4.0						
	0.7	10.0	10.00	7.0						
		13.9								
	1.9	4.5	9.20	17.5						
		2.9								
ST. 34.0	0.4	2.9	2.90	1.2						
小 計	m 34.5	m3 228.1			m3 0.5					

計第 4 表		[排水工]			作業土工2			計 算 書		
測 点	距 離	床掘 E (GF)			床掘 E (中硬)					
		断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積
ST. 34.0		2.9								
	0.7	2.9	2.90	2.0						
		4.5								
	3.7	13.3	8.90	32.9						
		9.1								
ST. 39.0	0.6	9.1	9.10	5.5						
	0.5	9.1	9.10	4.6						
		1.5								
EP	1.7	1.5	1.50	2.6						
小 計	m 7.2	m3 47.6			m3					
合 計	m 41.7	m3 275.7			m3 0.5					

計第 5 表		[排水工]		作業土工3		計 算 書				
測 点	距 離	埋戻		Fu(C)	埋戻		Fu(D)	基面整正		K
		断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積	巾	平 均	面 積
ST. 0.0					0.3			1.0		
ST. 5.0	5.0	0.9			0.6	0.45	2.3	1.1	1.05	5.3
	8.7	0.9	0.90	7.8	0.6	0.60	5.2	1.1	1.10	9.6
		6.5						0.1		
ST. 14.0	0.3	6.5	6.50	2.0				0.1	0.10	
	0.8	6.5	6.50	5.2				0.1	0.10	0.1
	2.2	5.2	5.85	12.9				0.1	0.10	0.2
ST. 17.5	0.5	5.2	5.20	2.6				0.1	0.10	0.1
	0.6	5.2	5.20	3.1				0.1	0.10	0.1
	7.2	12.8	9.00	64.8				0.0	0.05	0.4
ST. 26.0	0.7	12.8	12.80	9.0						
	0.4	12.8	12.80	5.1						
	4.2	12.8	12.80	53.8						
ST. 31.0	0.4	12.8	12.80	5.1						
	0.7	12.8	12.80	9.0						
	1.9	4.1	8.45	16.1						
ST. 34.0	0.4	4.1	4.10	1.6						
	0.7	4.1	4.10	2.9						
	3.7	11.3	7.70	28.5						
ST. 39.0	0.6	11.3	11.30	6.8						
	0.5	11.3	11.30	5.7	1.1			0.9		
EP	1.7	0.0	5.65	9.6	1.1	1.10	1.9	0.9	0.90	1.5
合 計	m 41.2	m3 251.6			m3 9.4			m2 17.3		

[illegible]

[illegible]

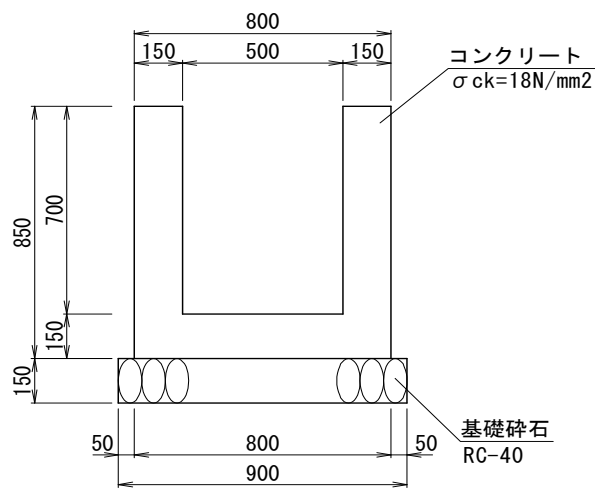
計第 8 表					
[排水工]		排水構造物3		集計表	
測点	5号水路(B)	5号水路(C)	5号水路(D)	6号水路	
	現場打 B700-h1153	現場打 B700-h1100	現場打 B700-h1052	自由勾配側溝 B700-h800	
ST.0.0					
ST.5.0					
ST.14.0			1.11		
ST.17.5					
ST.26.0				1.93	
ST.31.0		1.14			
ST.34.0					
ST.39.0	0.42				
EP	0.36				
	m	m	m	m	
合計	0.8	1.1	1.1	1.9	

[illegible]

[illegible]

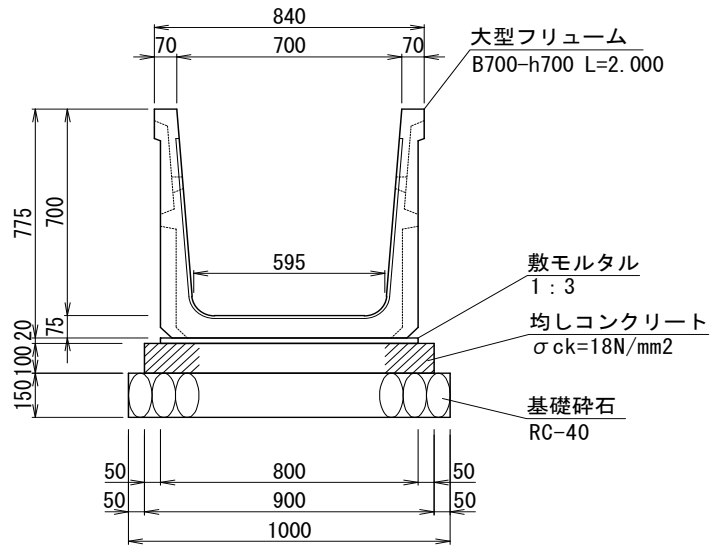
[illegible]

構 造 図



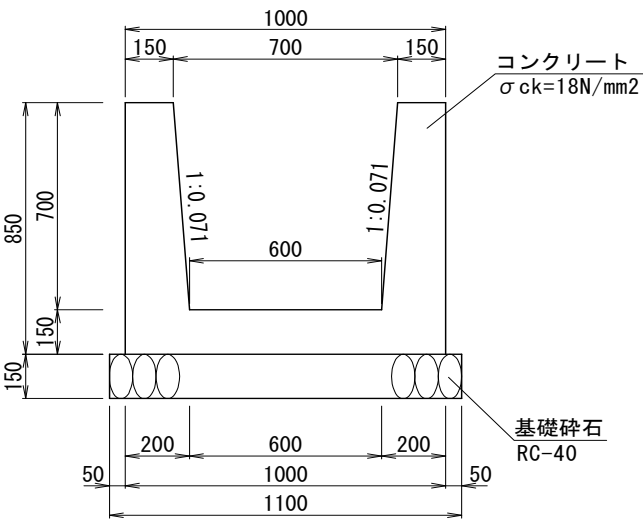
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = (0.800 \times 0.850 - 0.500 \times 0.700) \times 10.000$ $= 3.300$	m^3	3.300
型 枠		$A = 0.850 \times 4 \times 10.000$ $= 34.00$	m^2	34.00
基礎碎石	RC-40 ($t=150\text{ mm}$)	$A = 0.900 \times 10.000 = 9.00$ $V = 9.00 \times 0.150 = 1.35$	m^2 m^3	9.00 1.35

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
大型フリウム	B700-h700 L2000	$N = 10.000 / 2.000$ $= 5.0$	本	5.0
目地モルタル	1:3	$V = 0.0004 \times 5$ $= 0.002$	m ³	0.002
敷モルタル	1:3	$V = 0.800 \times 0.020 \times 10.000$ $= 0.160$	m ³	0.160
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ² (t= 100 mm)	$V = 0.900 \times 0.100 \times 10.000$ $= 0.900$	m ³	0.900
均しコンクリ型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000$ $= 2.00$	m ²	2.00
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	$A = 1.000 \times 10.000$ $V = 10.00 \times 0.150$ $= 10.00$ $= 1.50$	m ² m ³	10.00 1.50

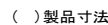
構 造 図



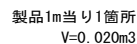
側壁勾配 1: 0.071
斜率 1.003

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$V = \frac{(1.000 \times 0.850 - (0.700 + 0.600) / 2 \times 0.700)}{\times 10.000}$ $= 3.950$	m ³	3.950
型 枠		$A = (0.850 \times 2 + 0.850 \times 1.003 \times 2) \times 10.000$ $= 34.05$	m ²	34.05
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	$A = 1.100 \times 10.000$ $= 11.00$ $V = 11.00 \times 0.150$ $= 1.65$	m ² m ³	11.00 1.65

構造図

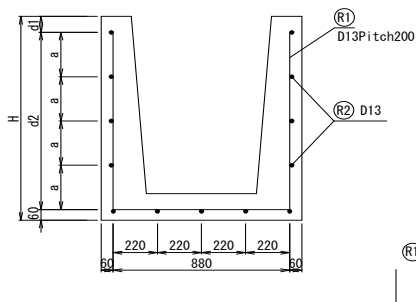
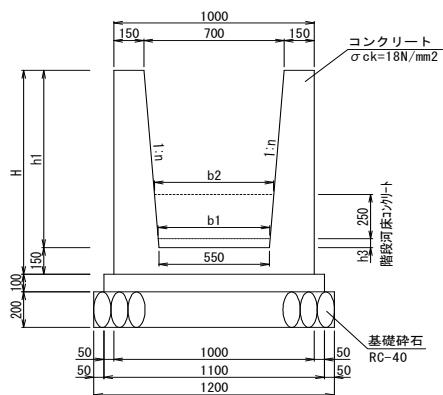


4号水路工	法勾配	H	h1	h2	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1354	1177	177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1326	1153	173	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1265	1100	165	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1210	1052	158	53	557	591	0.071



据付法勾配	1: 2.182
斜率	2.400
側壁勾配	1: 0.068
斜率	1.002

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
大型フリューム	B700-h1000 L2000 (底抜き)	$N = 10.000 / (2.000 / 2.400 \times 2.182) = 5.5$	本	5.5
目地モルタル	1:3	$V = 0.0004 \times 5.5 = 0.002$	m ³	0.002
底部コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = 0.020 \times (10.000 / 2.182 \times 2.400) = 0.220$	m ³	0.220
敷モルタル	1:3	$V = 0.840 \times 0.020 \times 10.000 = 0.168$	m ³	0.168
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ (t= 100 mm)	$V = 0.940 \times 0.100 \times 10.000 = 0.940$	m ³	0.940
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000 = 2.00$	m ²	2.00
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	$\begin{aligned} A &= 1.040 \times 10.000 = 10.40 \\ V &= 10.40 \times 0.150 = 1.56 \end{aligned}$	$\begin{aligned} &\text{m}^2 \\ &\text{m}^3 \end{aligned}$	$\begin{aligned} &10.40 \\ &1.56 \end{aligned}$



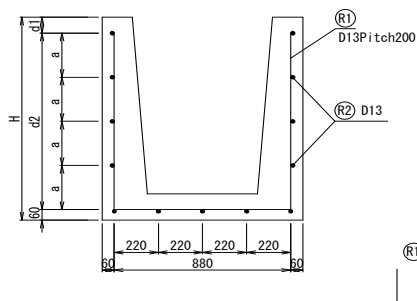
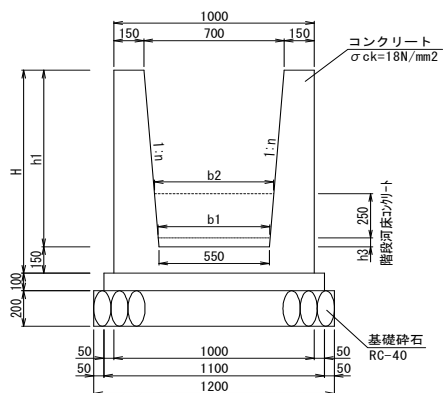
寸注表

5号水路工	法勾配	H	d1	d2	a	5号水路工	R1延長(m)	R1本数(本)	R2延長(m)	R2本数(本)
(A)	1:1.609	1327	107	1160	290	(A)	3200	5	1000	13
(B)	1:1.743	1303	123	1120	280	(B)	3120	5	1000	13
(C)	1:2.182	1250	110	1080	270	(C)	3040	5	1000	13
(D)	1:3.067	1202	102	1040	260	(D)	2960	5	1000	13

据付法勾配	1: 1.609
斜率	1.894
側壁勾配	1: 0.064
斜率	1.002

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = \frac{(1.000 \times 1.327 - (0.700 + 0.550) / 2 \times 1.177)}{\times 10.000}$ $= 5.914$	m^3	5.914
型 枠		$A = (1.327 \times 2 + 1.327 \times 1.002 \times 2) \times 10.000$ $= 53.13$	m^2	53.13
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t=100\text{ mm}$)	$V = 1.100 \times 0.100 \times 10.000$ $= 1.100$	m^3	1.100
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000$ $= 2.00$	m^2	2.00
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{ mm}$)	$A = 1.200 \times 10.000 = 12.00$ $V = 12.00 \times 0.200 = 2.40$	m^2 m^3	12.00 2.40
鉄 筋		$R1 = 3.200 \times 5 \times 0.995 \times 10.000 = 159.20$ $R2 = 1.000 \times 13 \times 0.995 \times 10.000 = 129.35$	Kg Kg	159.20 129.35

構 造 図



寸法表

5号水路工	法勾配	H	h1	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1327	1177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1303	1153	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1250	1100	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1202	1052	53	557	591	0.071

寸法表

5号水路工	法勾配	H	d1	d2	a
(A)	1:1.609	1327	107	1160	290
(B)	1:1.743	1303	123	1120	280
(C)	1:2.182	1250	110	1080	270
(D)	1:3.067	1202	102	1040	260

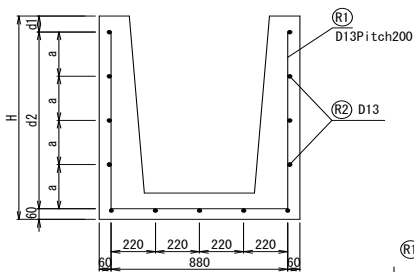
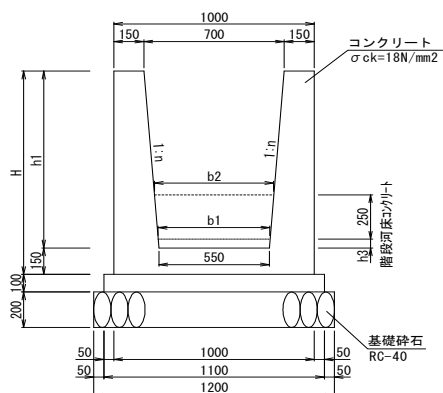
寸法表

5号水路工	R1延長 (m)	R1本数 (本)	R2延長 (m)	R2本数 (本)
(A)	3200	5	1000	13
(B)	3120	5	1000	13
(C)	3040	5	1000	13
(D)	2960	5	1000	13

据付法勾配 1: 1.743
 斜率 2.009
 側壁勾配 1: 0.065
 斜率 1.002

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = (1.000 \times 1.303 - (0.700 + 0.550) / 2 \times 1.153) \times 10.000$ $= 5.824$	m^3	5.824
型 枠		$A = (1.303 \times 2 + 1.303 \times 1.002 \times 2) \times 10.000$ $= 52.17$	m^2	52.17
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t=100\text{ mm}$)	$V = 1.100 \times 0.100 \times 10.000$ $= 1.100$	m^3	1.100
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000$ $= 2.00$	m^2	2.00
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{ mm}$)	$A = 1.200 \times 10.000$ $= 12.00$ $V = 12.00 \times 0.200$ $= 2.40$	m^2 m^3	12.00 2.40
鉄 筋		$R1 = 3.120 \times 5 \times 0.995 \times 10.000$ $= 155.22$ $R2 = 1.000 \times 13 \times 0.995 \times 10.000$ $= 129.35$	Kg Kg	155.22 129.35

構 造 図



寸法表

5号水路工	法勾配	H	h1	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1327	1177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1303	1153	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1250	1100	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1202	1052	53	557	591	0.071

寸法表

5号水路工	法勾配	H	d1	d2	a
(A)	1:1.609	1327	107	1160	290
(B)	1:1.743	1303	123	1120	280
(C)	1:2.182	1250	110	1080	270
(D)	1:3.067	1202	102	1040	260

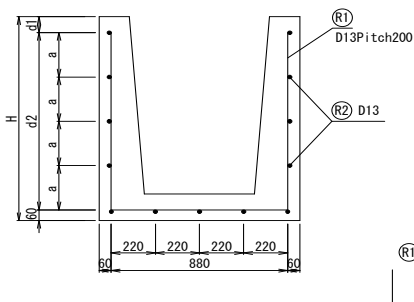
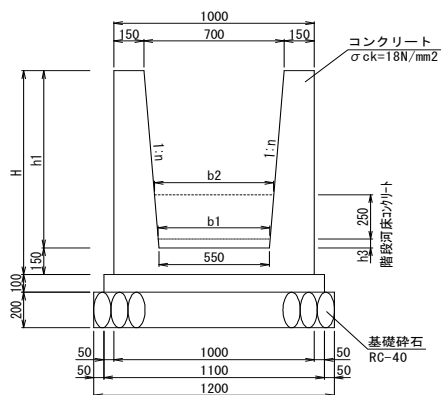
寸法表

5号水路工	R1延長 (m)	R1本数 (本)	R2延長 (m)	R2本数 (本)
(A)	3200	5	1000	13
(B)	3120	5	1000	13
(C)	3040	5	1000	13
(D)	2960	5	1000	13

据付法勾配 1:2.182
 斜率 2.400
 側壁勾配 1:0.068
 斜率 1.002

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = \frac{(1.000 \times 1.250 - (0.700 + 0.550) / 2 \times 1.100) \times 10.000}{10.000}$ $= 5.625$	m^3	5.625
型 枠		$A = (1.250 \times 2 + 1.250 \times 1.002 \times 2) \times 10.000$ $= 50.05$	m^2	50.05
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t=100\text{mm}$)	$V = 1.100 \times 0.100 \times 10.000$ $= 1.100$	m^3	1.100
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000$ $= 2.00$	m^2	2.00
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{mm}$)	$A = 1.200 \times 10.000 = 12.00$ $V = 12.00 \times 0.200 = 2.40$	m^2 m^3	12.00 2.40
鉄 筋		$R1 = 3.040 \times 5 \times 0.995 \times 10.000 = 151.24$ $R2 = 1.000 \times 13 \times 0.995 \times 10.000 = 129.35$	Kg Kg	151.24 129.35

構 造 図



寸法表

5号水路工	法勾配	H	h1	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1327	1177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1303	1153	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1250	1100	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1202	1052	53	557	591	0.071

寸法表

5号水路工	法勾配	H	d1	d2	a
(A)	1:1.609	1327	107	1160	290
(B)	1:1.743	1303	123	1120	280
(C)	1:2.182	1250	110	1080	270
(D)	1:3.067	1202	102	1040	260

寸法表

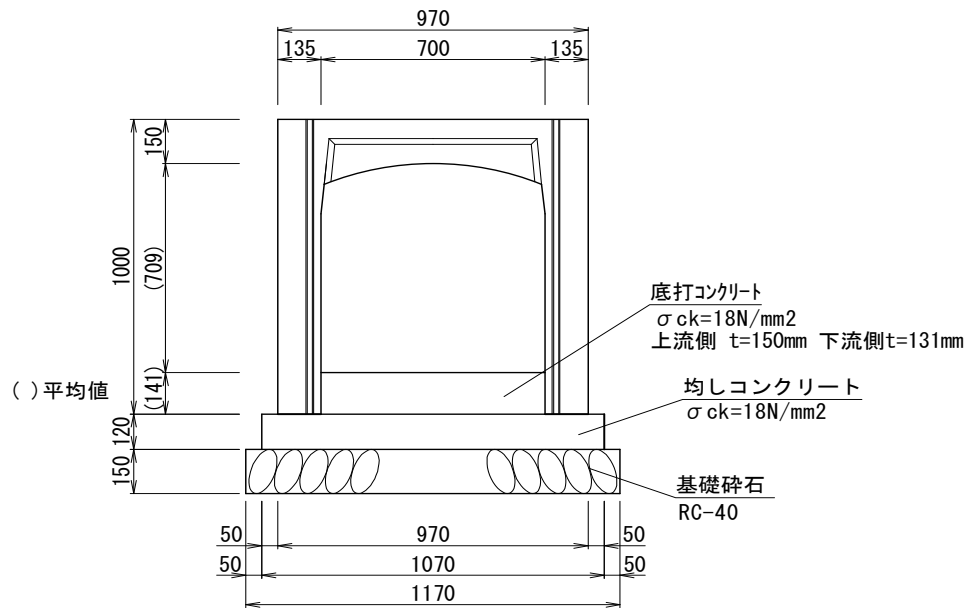
5号水路工	R1延長(m)	R1本数(本)	R2延長(m)	R2本数(本)
(A)	3200	5	1000	13
(B)	3120	5	1000	13
(C)	3040	5	1000	13
(D)	2960	5	1000	13

1m当り

据付法勾配 1:3.067
 斜率 3.226
 側壁勾配 1:0.071
 斜率 1.003

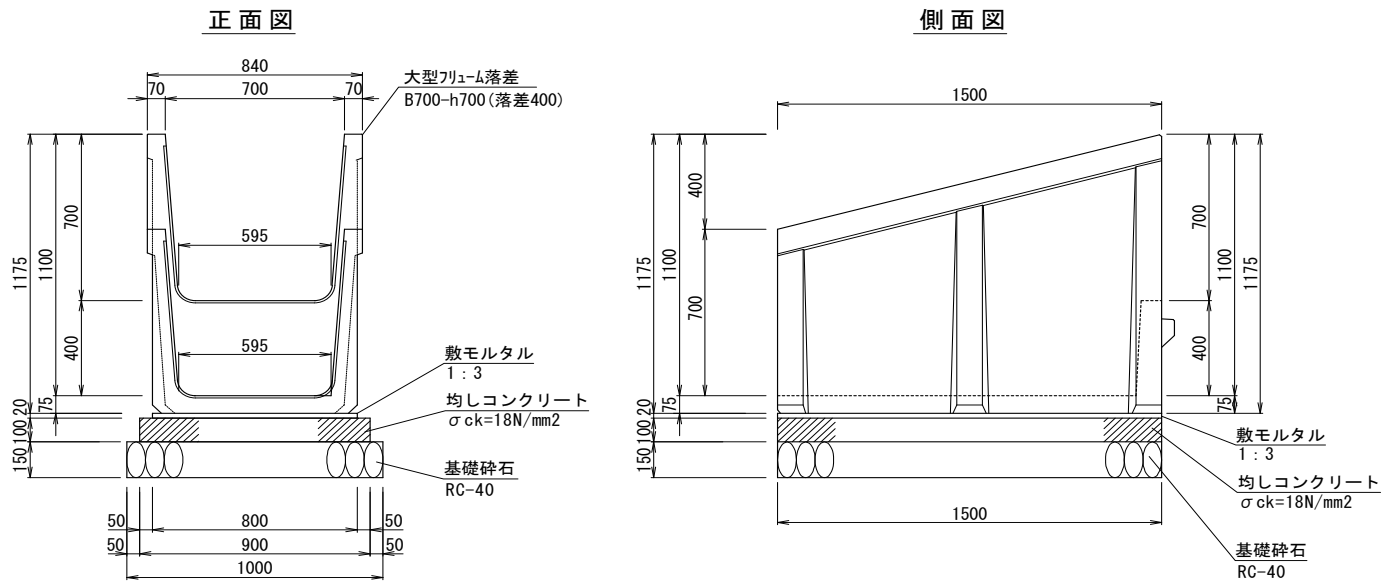
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = (1.000 \times 1.202 - (0.700 + 0.550) / 2 \times 1.052) \times 10.000$ $= 5.445$	m^3	5.445
型 枠		$A = (1.202 \times 2 + 1.202 \times 1.003 \times 2) \times 10.000$ $= 48.15$	m^2	48.15
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t=100\text{mm}$)	$V = 1.100 \times 0.100 \times 10.000$ $= 1.100$	m^3	1.100
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times 10.000$ $= 2.00$	m^2	2.00
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{mm}$)	$A = 1.200 \times 10.000$ $= 12.00$ $V = 12.00 \times 0.200$ $= 2.40$	m^2 m^3	12.00 2.40
鉄 筋		$R1 = 2.960 \times 5 \times 0.995 \times 10.000$ $= 147.26$ $R2 = 1.000 \times 13 \times 0.995 \times 10.000$ $= 129.35$	Kg Kg	147.26 129.35

構 造 図



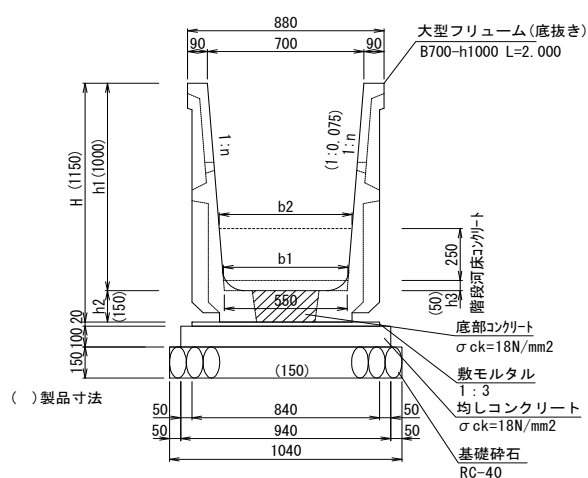
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
自由勾配側溝	B700-h800 L2000 暗渠型	$N = 10.000 / 2.000$ $= 5.0$	本	5.0
底打ちコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ² (平均 t=141mm)	$V = 0.700 \times 0.141 \times 10.000$ $= 0.987$	m ³	0.987
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ² (t= 120 mm)	$V = 1.070 \times 0.120 \times 10.000$ $= 1.284$	m ³	1.284
均しコンク型枠		$V = 0.120 \times 2 \times 10.000$ $= 2.40$	m ²	2.40
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	$A = 1.170 \times 10.000$ $V = 11.70 \times 0.150$ $= 11.70$ $= 1.76$	m ² m ³	11.70 1.76

構 造 図

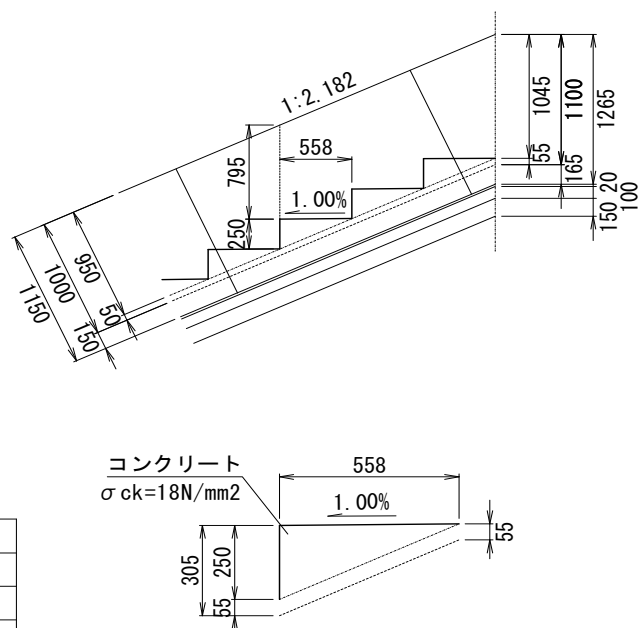


種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
大型フリューム落差	B700-h700 L1500 落差400	N = 1.0	個	1.0
敷モルタル	1:3	V = 0.800 × 0.020 × 1.500 = 0.024	m ³	0.024
均しコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ² (t= 100 mm)	V = 0.900 × 0.100 × 1.500 = 0.135	m ³	0.135
均しコンク型枠		V = 0.100 × 2 × 1.500 = 0.30	m ²	0.30
基礎碎石	RC-40 (t= 150 mm)	A = 1.000 × 1.500 V = 1.50 × 0.150 = 1.50 = 0.23	m ² m ³	1.50 0.23

構造図

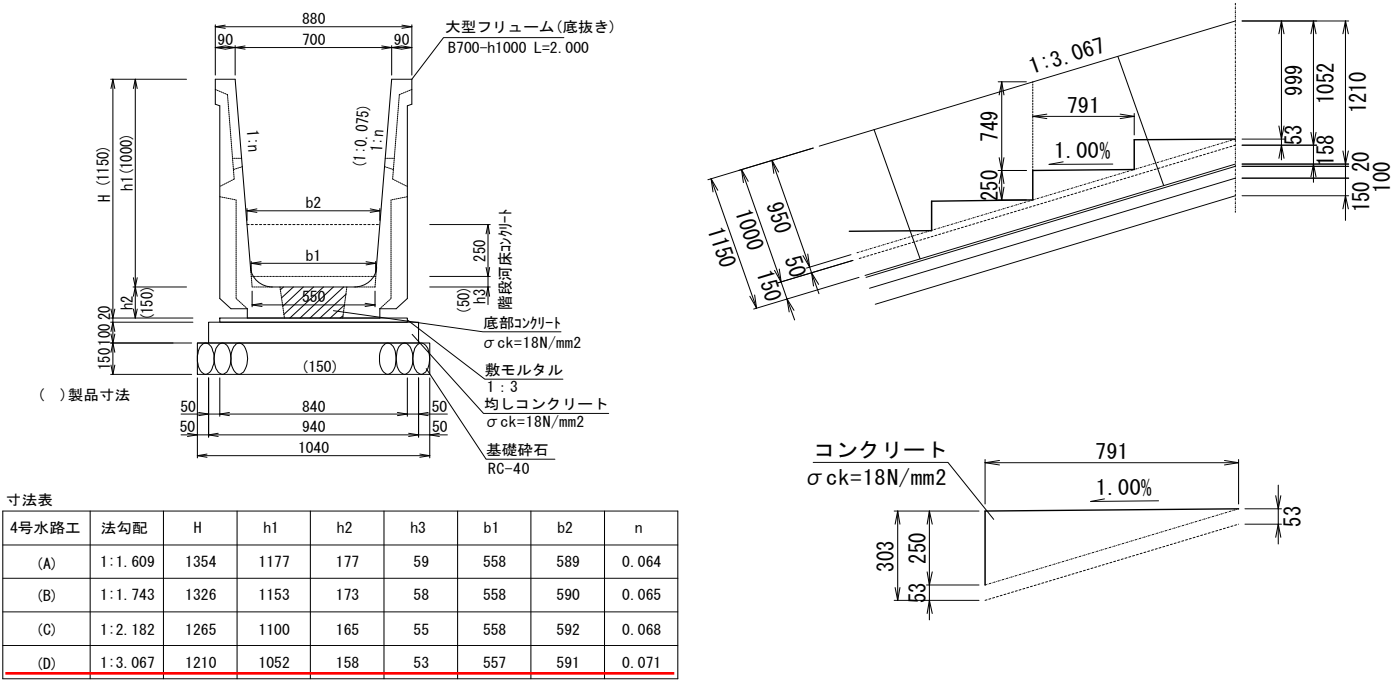


4号水路工	法勾配	H	h1	h2	h3	b1	b2	n
(A)	1:1.609	1354	1177	177	59	558	589	0.064
(B)	1:1.743	1326	1153	173	58	558	590	0.065
(C)	1:2.182	1265	1100	165	55	558	592	0.068
(D)	1:3.067	1210	1052	158	53	557	591	0.071



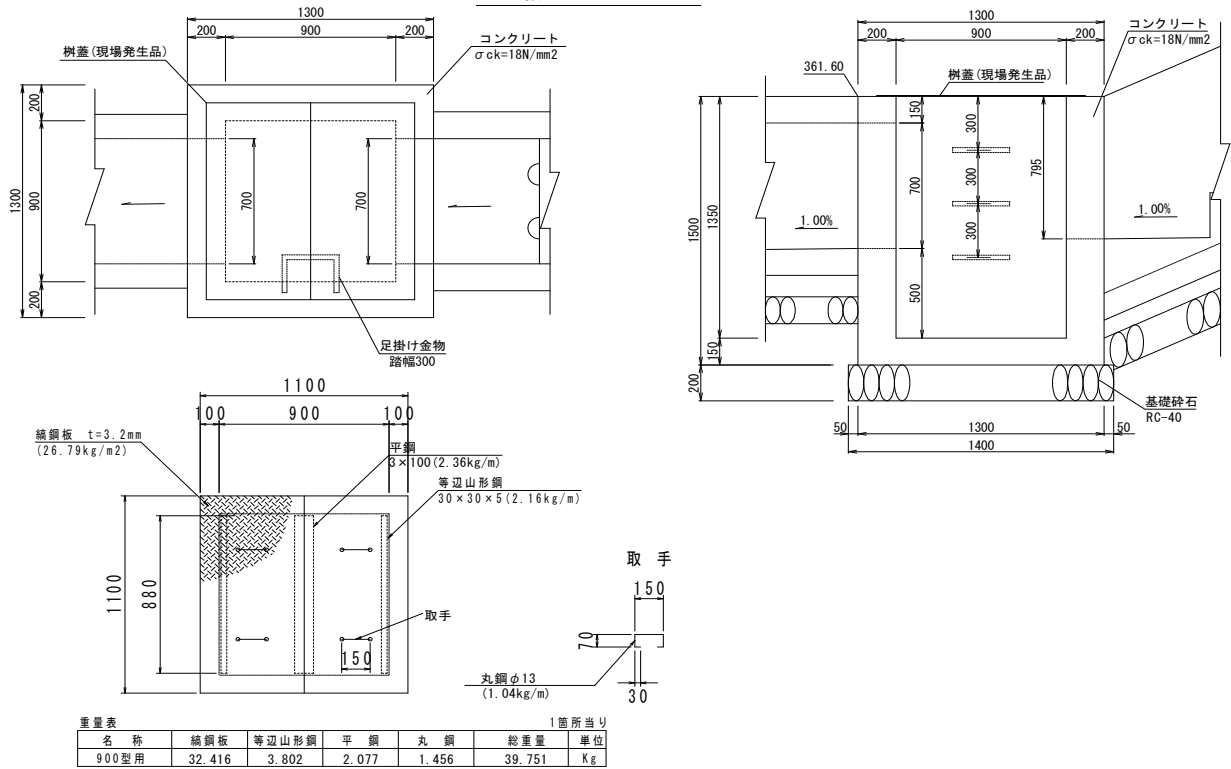
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
段 数	h250-L558	$N = 10.000 / 0.558 = 17.9$	段	17.9
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = ((0.550 + 0.558) / 2 \times 0.055 + (0.550 + 0.592) / 2 \times 0.305) / 2 \times 0.558 \times 17.9 = 1.022$	m ³	1.022
型 枠		$A = (0.558 + 0.592) / 2 \times 0.250 \times 17.9 = 2.57$	m ²	2.57

構 造 図



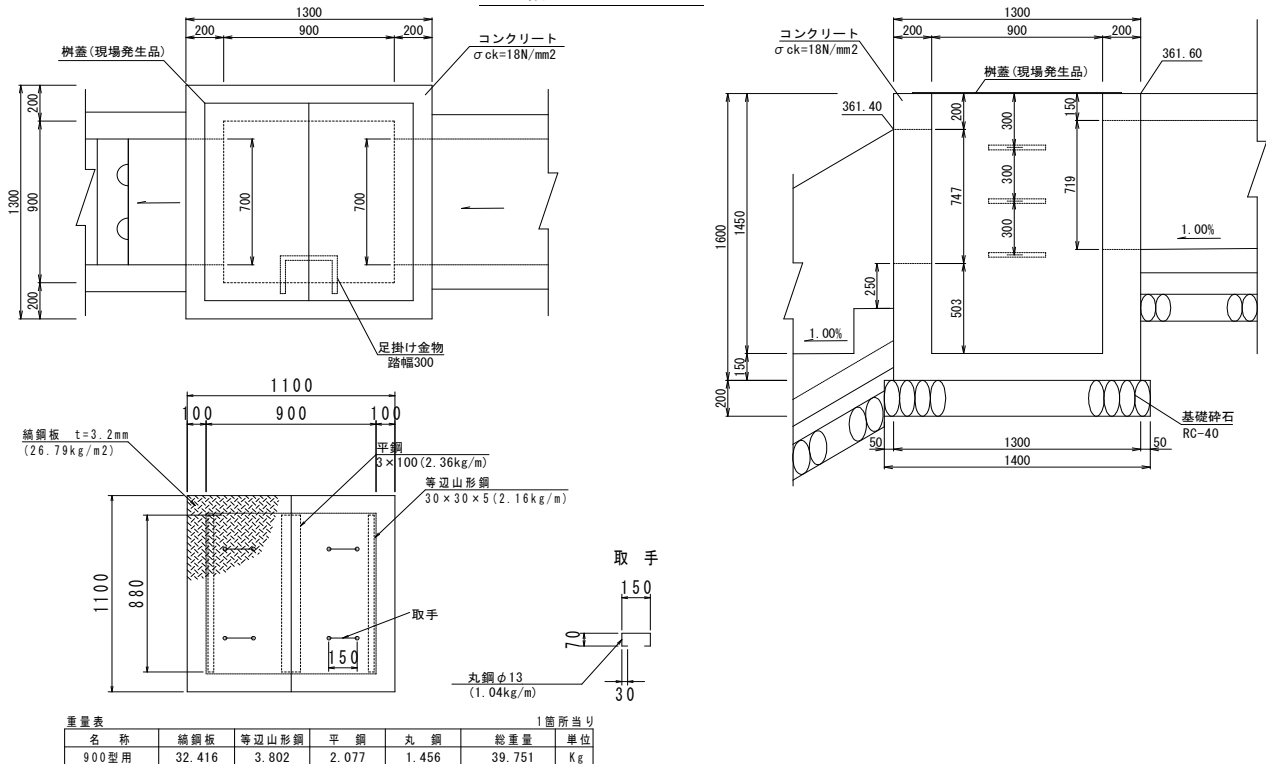
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
段 数	h250-L558	$N = \frac{10.000}{0.791} = 12.6$	段	12.6
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = \frac{((0.550 + 0.557) / 2 \times 0.053 + (0.550 + 0.591) / 2 \times 0.303) / 2 \times 0.791 \times 12.6}{1.008}$	m ³	1.008
型 枠		$A = \frac{(0.557 + 0.591) / 2 \times 0.250 \times 12.6}{1.81}$	m ²	1.81

構 造 図



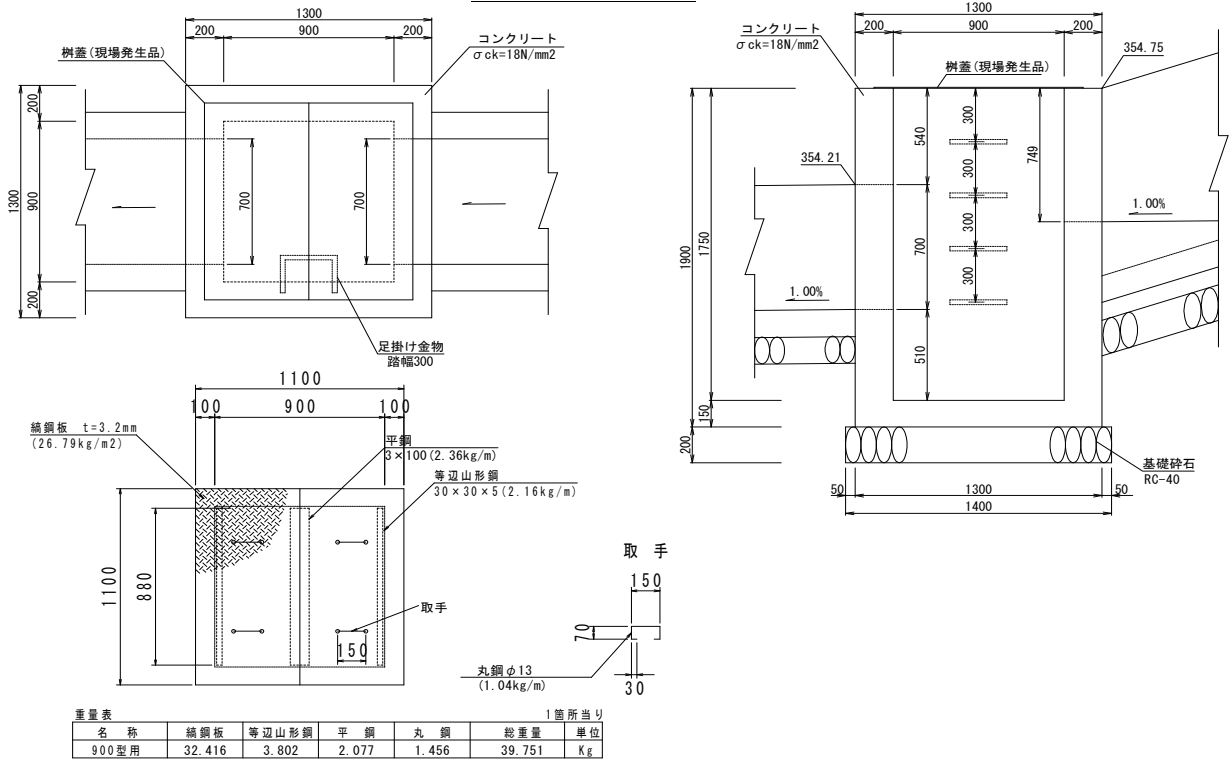
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	$V = 1.300 \times 1.300 \times 1.500 - 0.900 \times 0.900 \times 1.350 - 0.200 \times (0.700 \times 0.700 + 0.700 \times 0.795) = 1.232$	m ³	1.232
型 枠		$A = ((1.300 + 0.900) \times 4 \times 1.500) - 2 \times (0.700 \times 0.700 + 0.700 \times 0.795) + 0.200 \times (0.700 \times 5 + 0.795 \times 2) = 12.13$	m ²	12.13
基礎碎石	RC-40 (t= 200 mm)	$A = 1.400 \times 1.400 = 1.96$ $V = 1.96 \times 0.200 = 0.39$	m ² m ³	1.96 0.39
足掛け金物	踏幅300 後付タイプ(接着)	N = 3.0	個	3.0
桧 蓋	900×900桧用 現場発生品	N = 1.0	組 Kg	1.0 39.751

構 造 図



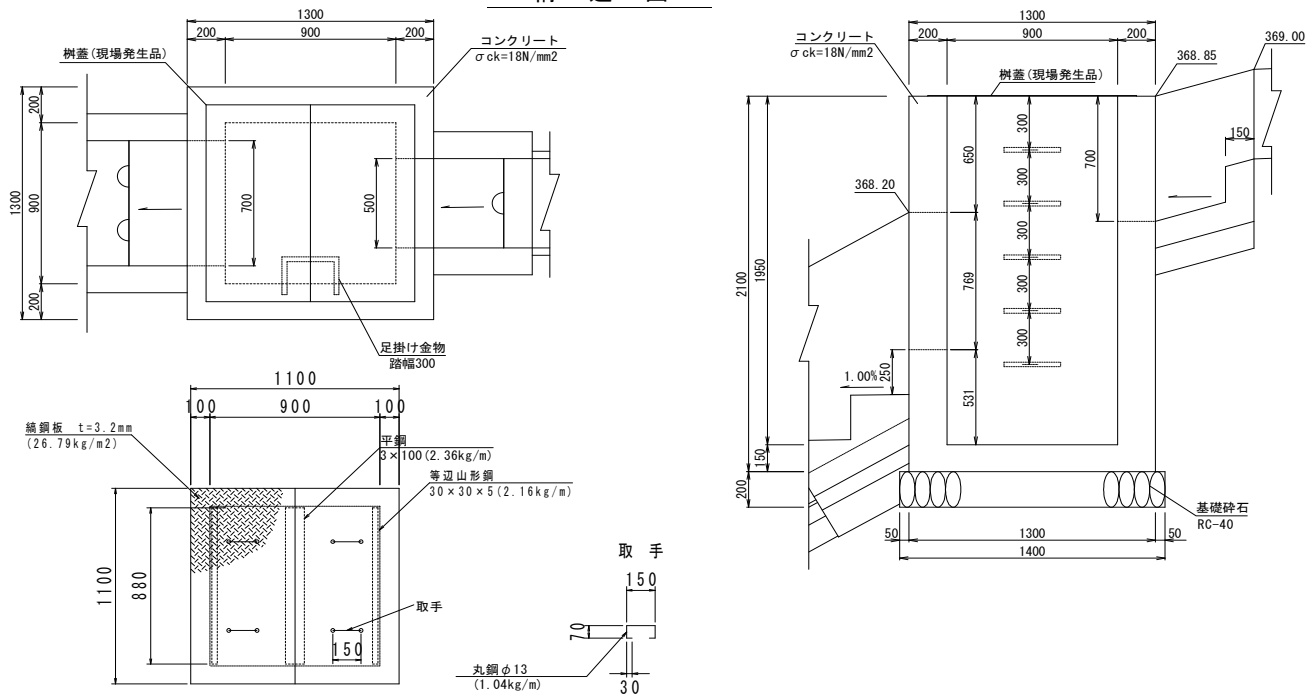
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = 1.300 \times 1.300 \times 1.600 - 0.900 \times 0.900 \times 1.450 - 0.200 \times (0.700 \times 0.747 + 0.700 \times 0.719) = 1.324$	m^3	1.324
型 枠		$A = ((1.300 + 0.900) \times 4 \times 1.600) - 2 \times (0.700 \times 0.747 + 0.700 \times 0.719) + 0.200 \times (0.700 \times 4 + 0.747 \times 2 + 0.719 \times 2) = 13.17$	m^2	13.17
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{ mm}$)	$A = 1.400 \times 1.400 = 1.96$ $V = 1.96 \times 0.200 = 0.39$	m^2 m^3	1.96 0.39
足掛け金物	踏幅300 後付タイプ(接着)	$N = 3.0$	個	3.0
桧 蓋	900×900桧用 現場発生品	$N = 1.0$	組 Kg	1.0 39.751

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	$V = 1.300 \times 1.300 \times 1.900 - 0.900 \times 0.900 \times 1.750 - 0.200 \times (0.700 \times 0.700 + 0.700 \times 0.749)$ $= 1.591$	m ³	1.591
型 枠		$A = ((1.300 + 0.900) \times 4 \times 1.900) - 2 \times (0.700 \times 0.700 + 0.700 \times 0.749) + 0.200 \times (0.700 \times 5 + 0.749 \times 2)$ $= 15.69$	m ²	15.69
基礎碎石	RC-40 (t= 200 mm)	$A = 1.400 \times 1.400 = 1.96$ $V = 1.96 \times 0.200 = 0.39$	m ² m ³	1.96 0.39
足掛け金物	踏幅300 後付タイプ(接着)	N = 4.0	個	4.0
桧 蓋	900×900桧用 現場発生品	N = 1.0	組 Kg	1.0 39.751

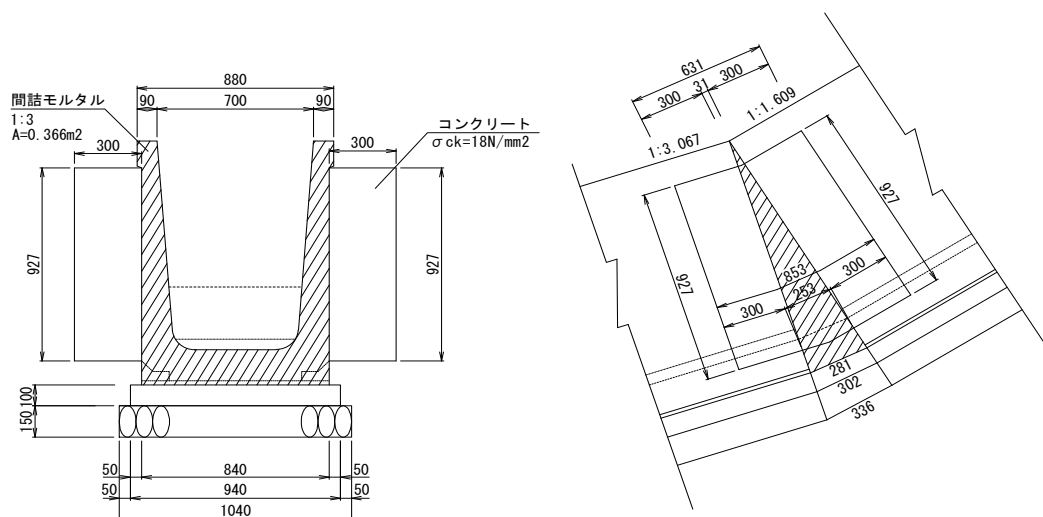
構 造 図



重量表						1箇所当り	
名 称	鉄鋼板	等辺山形鋼	平 鋼	丸 鋼	総重量	単位	
900型用	32.416	3.802	2.077	1.456	39.751	Kg	

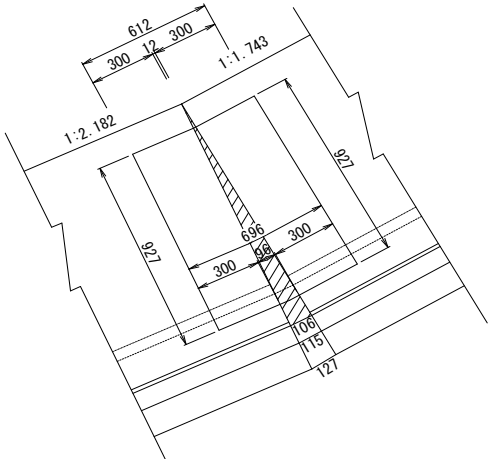
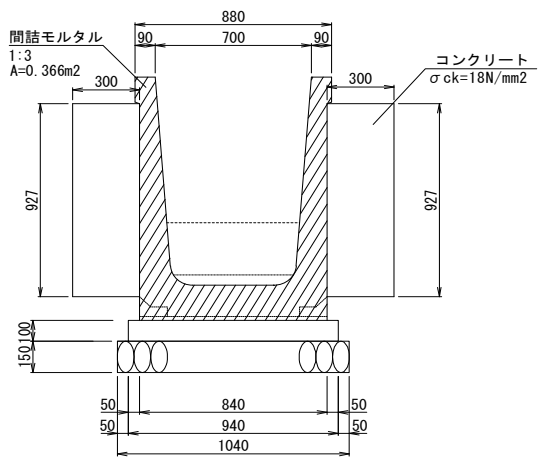
種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = 1.300 \times 1.300 \times 2.100 - 0.900 \times 0.900 \times 1.950 - 0.200 \times (0.700 \times 0.769 + 0.500 \times 0.700) = 1.792$	m^3	1.792
型 枠		$A = ((1.300 + 0.900) \times 4 \times 2.100) - 2 \times (0.700 \times 0.769 + 0.500 \times 0.700) + 0.200 \times (0.700 \times 4 + 0.769 \times 2 + 0.500) = 17.67$	m^2	17.67
基礎碎石	RC-40 ($t=200\text{ mm}$)	$A = 1.400 \times 1.400 = 1.96$ $V = 1.96 \times 0.200 = 0.39$	m^2 m^3	1.96 0.39
足掛け金物	踏幅300 後付タイプ(接着)	$N = 5.0$	個	5.0
桧 蓋	900×900桧用 現場発生品	$N = 1.0$	組 Kg	1.0 39.751

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = \frac{(0.631 + 0.853)}{2} \times 0.927 \times 0.300$ $= 0.413$	m^3	0.413
型 枠		$A = \frac{(0.631 + 0.853)}{2} \times 0.927 \times 2$ $+ 0.927 \times 0.300 \times 4$ $= 2.49$	m^2	2.49
間詰モルタル	1:3	$V = 0.366 \times 0.281 / 2$ $= 0.051$	m^3	0.051
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t=100\text{ mm}$)	$V = 0.940 \times 0.100 \times (0.281 + 0.302) / 2$ $= 0.027$	m^3	0.027
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times (0.281 + 0.302) / 2$ $= 0.06$	m^2	0.06
基礎碎石	RC-40 ($t=150\text{ mm}$)	$A = 1.040 \times (0.302 + 0.336) / 2 = 0.33$ $V = 0.33 \times 0.150 = 0.05$	m^2 m^3	0.33 0.05

構 造 図



種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$V = \frac{(0.612 + 0.696)}{2} \times 0.927 \times 0.300$ $= 0.364$	m^3	0.364
型 枠		$A = \frac{(0.612 + 0.696)}{2} \times 0.927 \times 2$ $+ 0.927 \times 0.300 \times 4$ $= 2.32$	m^2	2.32
間詰モルタル	1:3	$V = 0.366 \times 0.106 / 2$ $= 0.019$	m^3	0.019
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ ($t= 100 \text{ mm}$)	$V = 0.940 \times 0.100 \times (0.106 + 0.115) / 2$ $= 0.010$	m^3	0.010
均しコンク型枠		$V = 0.100 \times 2 \times (0.106 + 0.115) / 2$ $= 0.02$	m^2	0.02
基礎碎石	RC-40 ($t= 150 \text{ mm}$)	$A = 1.040 \times (0.115 + 0.127) / 2 = 0.13$ $V = 0.13 \times 0.150 = 0.02$	m^2 m^3	0.13 0.02

計第 36 表		[取付工]			練石積工			計 算 書		
測 点	距 離	練石積工		SL	埋戻コンクリート			断 面	平 均	体 積
		法 長	平 均	面 積	断 面	平 均	体 積			
ST. 0.0		0.00								
	1.19	2.66	1.330	1.58						
	0.88	2.66	2.660	2.34						
		1.66								
	0.84	1.66	1.660	1.39						
		2.66								
	1.48	2.66	2.660	3.94						
	1.19	0.00	1.330	1.58						
	3.35					0.062	0.21			
合 計				m2 10.8			m3 0.2			

計第 37 表

構造物撤去・取壊し集計表

[illegible]

計第 38 表					
		[撤去工]	構造物撤去工1	数量表	
測点	角フリューム500撤去 0.185t/m カタログ参考値		角フリューム500落差撤去 0.471t/個 カタログ参考値	管渠工撤去 φ500	角型落差撤去 基本型H300
ST.0.0					
ST.5.0	4.0		1.0		
ST.14.0			2.0	4.8	
ST.17.5				2.2	1.0
ST.26.0				7.2	1.0
ST.31.0				4.2	
ST.34.0				1.9	
ST.39.0				3.7	
EP			1.0		
合計	4.0 m		4.0 個	24.0 m	2.0 個

計第 39 表					
[撤去工]		構造物撤去工2		数量表	
測 点	角型落差撤去 基本型H500	角型落差撤去 出入口型H800	角型落差撤去 底版型H250	柵蓋撤去 900×900用	
ST.0.0					
ST.5.0					
ST.14.0	2.0	2.0	1.0	1.0	
ST.17.5	1.0	2.0	1.0	1.0	
ST.26.0	4.0	2.0	1.0	1.0	
ST.31.0	5.0	2.0	1.0	1.0	
ST.34.0	3.0	2.0	1.0	1.0	
ST.39.0	5.0	2.0	1.0	1.0	
EP					
合 計	20.0個	12.0個	6.0個	6.0	組

計第 42 表 [仮設工] 仮設盛土 計 算 書										
測 点	距 離	盛 土 B								
		断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積	断 面	平 均	体 積
A - A		3.8								
B - B	8.5	5.9	4.85	41.2						
	6.0	0.0	2.95	17.7						
合 計	m 14.5	m3 58.9								

[illegible]

[illegible]